

「望ましい富士登山の在り方」の実現に向けた
来訪者管理計画
(収容力の調査・研究報告)

平成 30 年 3 月
富士山世界文化遺産協議会

目 次

1章 計画策定の経緯・目的等	1
1. 計画策定の経緯.....	1
2. 来訪者管理戦略.....	1
3. 計画の目的と構成.....	2
2章 調査研究結果の概要	4
1. 調査概要.....	4
2. 調査研究結果のまとめ.....	4
3章 上方の来訪者管理の方向性	9
1. 17世紀以来の登拝に起源する登山の文化的伝統の継承.....	9
2. 登山道及び山頂付近の良好な展望景観の維持	9
3. 登山の安全性・快適性の確保.....	9
4章 指標・水準の設定	11
1. 指標・水準の選定.....	11
2. 登山者数に関する指標・水準の設定について	14
5章 対策の実施	23
6章 モニタリングの実施	28
1. 基本方針.....	28
2. 方法.....	28
7章 計画期間と推進体制	32
1. 計画期間.....	32
2. 計画改定の視点（指標・水準の見直しに向けて）	32
3. 推進体制.....	32
<参考資料>	35

1章 計画策定の経緯・目的等

1. 計画策定の経緯

- 2013年6月、第37回ユネスコ世界遺産委員会は、「富士山—信仰の対象と芸術の源泉」（以下「富士山」という。）の世界遺産一覧表記載に係る決議（37COM8B.29）において、6つの勧告a)～f)を付議した。
- そのうちの勧告c)において、世界遺産委員会は、日本政府に対し、上方の登山道の収容力を研究し、その成果に基づき来訪者管理戦略を策定することを求めた。
- これを受け、2016年1月27日（パリ時間）、日本政府は、ユネスコ世界遺産センターに対して、来訪者管理戦略等の策定状況等を示した保全状況報告書を提出した。
- 来訪者管理戦略では、目標として定めた「望ましい富士登山の在り方」を実現するために、PDCAサイクルを利用した管理システムを適切に運用していくことや、2015年から2017年までの3年間、夏季における五合目以上の登山者に関する調査研究を継続して実施し、2018年7月までに、登山者数を含めた複数の指標等を設定した上で、来訪者管理の着実な前進・改善を図ることを示した。

2. 来訪者管理戦略

日本政府が、2016年1月にユネスコ世界遺産センターへ提出した保全状況報告書に記述した来訪者管理戦略の概要は、以下のとおりである。

- ユネスコ世界遺産センター発行の「世界遺産における来訪者管理～世界遺産管理マニュアル」や海外の国立公園の先進事例を参考として、目標や目的を設定し、指標を設けて、結果をモニタリングする。（図1）
- 多様な登山形態の下で登山を行う登山者が、富士山の顕著な普遍的価値の側面を表す「神聖さ」・「美しさ」の双方の性質を実感できることが重要であるとの観点から、「上方の登山道の収容力」に着目しつつ、来訪者管理戦略の目標として、以下の「望ましい富士登山の在り方」を定める。

① 17世紀以来の登拝に起源する登山の文化的伝統の継承

- ・ 頂上付近で御来光を拝む場合には、途中の山小屋で宿泊・休憩していること
- ・ 特定された山麓の巡礼路・登山道からの登山が行われていること
- ・ 山麓の神社・霊地等と登山道とのつながりが認知・理解されていること

② 登山道及び山頂付近の良好な展望景観の維持

- ・ 山小屋・防災関連の施設等の登山者のための施設が自然と調和していること
- ・ 浸食・植生等の変化による展望景観への影響が抑制されていること

③ 登山の安全性・快適性の確保

- ・ 登山装備・登山マナー等が理解されていること
- ・ 過剰な登山者数による混雑・危険・不満を感じない登山ができるこ

- 「望ましい富士登山の在り方」を実現するために、2015年から2017年の3年間、「上方の登山道の収容力」を中心とした調査・研究を実施し、2018年7月までに、登山道ごとの1日当たりの登山者数を含め、①登山の文化的伝統の継承、②展望景観の維持、③登山の安全性と快適性の確保の3つの視点に基づく複数の指標と指標ごとの水準を設定する。
- 特定の日・時間帯に山頂に集中する登山者数の平準化や登山者の安全確保のための情報提供等の施策を実施するとともに、情報提供戦略との緊密な連携の下、構成資産相互のつながりの認知・理解を促進し、来訪者及び登山者の山麓の構成資産への誘導及び周辺観光地を含めた山麓地域への周遊を推進する。
- 2015年を起点として、概ね5年毎に、施策及び指標の評価・見直しを行い、来訪者管理の着実な前進・改善を図る。

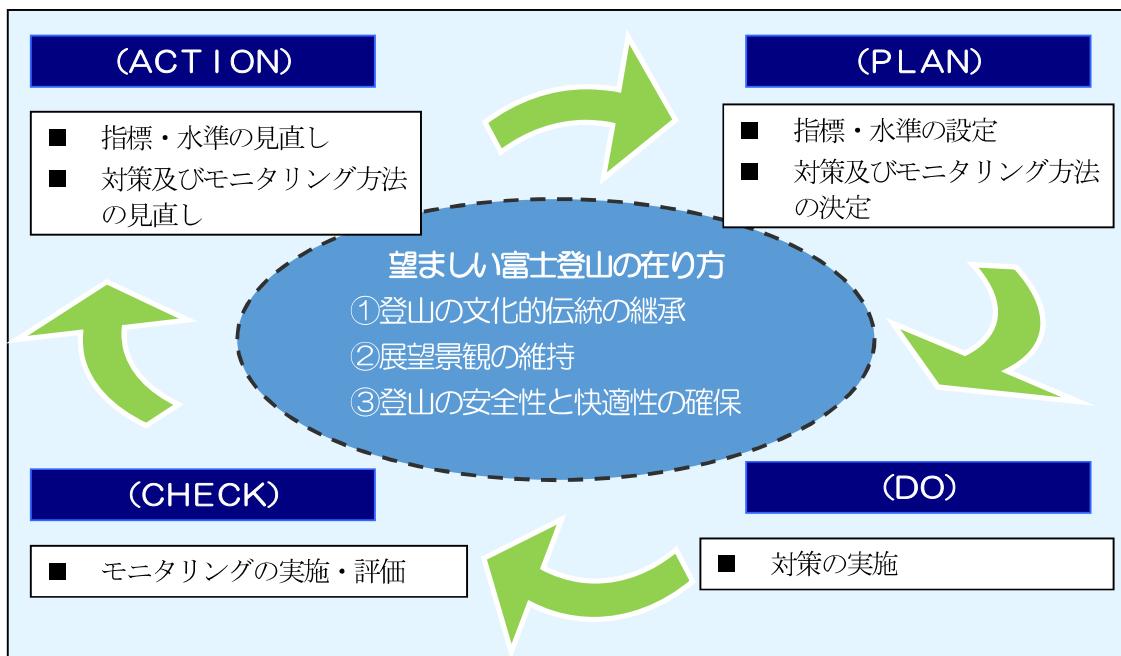


図 1 富士山の来訪者管理の仕組み

3. 計画の目的と構成

- 以上を踏まえ、世界遺産委員会からの要請に対応するとともに、上方の登山道の来訪者管理を将来にわたり適切に運用していくため、実施計画（以下、「本計画」という。）を策定する。
- 本計画は、2016年1月にユネスコ世界遺産センターへ提出した来訪者管理戦略に基づき、上方の登山道の収容力の調査研究結果を踏まえ、指標及び水準を設定するとともに、水準の達成を目的とした対策及びモニタリング方法等を具体的に定めるものである。

- ▶ なお、本計画は、図1に示したPDCAサイクルを利用した管理システムの“PLAN”に該当するものであり、対策の実施状況や水準の達成状況等を踏まえ、必要に応じて見直しするものとする。
- ▶ 本計画は図2に示すような構成・構造を持ち、各章の内容については以下に示すとおりである。

1章では、計画策定の経緯、来訪者管理戦略の概要、計画の目的、計画の構成・構造について述べる。

2章では、2015年から実施してきた上方の登山道の収容力を中心とした調査研究結果の概要についてまとめる。

3章では、1章及び2章を踏まえ、来訪者管理の方向性について示す。

4章では、2章及び3章を踏まえ、「望ましい富士登山の在り方」の実現に向けた指標・水準について示す。

5章では、指標ごとに定めた水準を達成するために実施する対策について示す。

6章では、水準の達成状況を把握するために実施するモニタリングの具体的方法、実施主体等について示す。

7章では、本計画の実施スケジュール、推進体制を明示する。

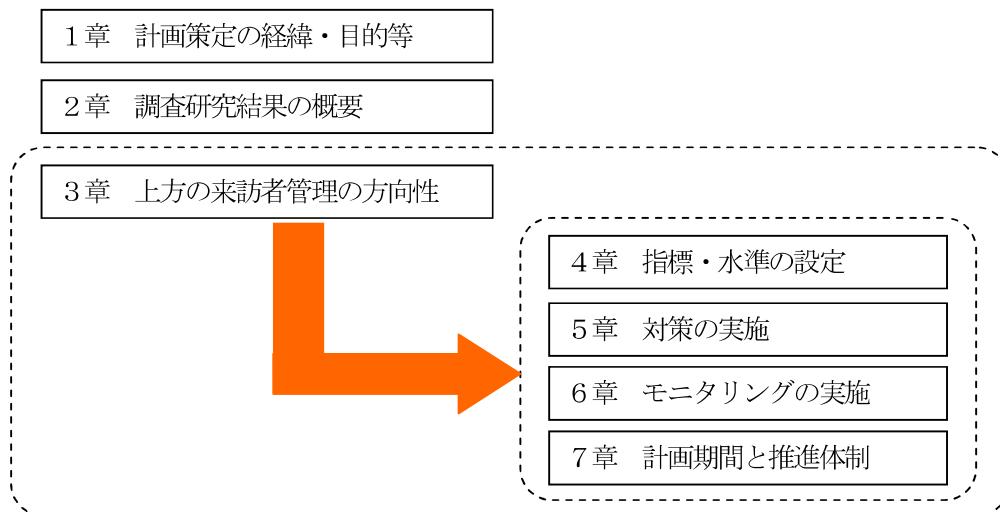


図2 計画の構成・構造

2章 調査研究結果の概要

本章においては、山梨県・静岡県が2015年から2017年の3年間継続して実施した、夏季における五合目以上の登山者の意識調査・動態調査等の調査研究結果の概要についてまとめる。

1. 調査概要

「上方の登山道の収容力」の調査研究として実施した各種調査の概要は、以下のとおりである。

表 1 調査一覧

区分	内容	実施年
登山者意識調査	満足度、混雑・危険箇所等に対する評価、再来訪意向等について下山時または下山後に回答してもらうことで登山者の意識を把握。	2015年
		2016年
		2017年
登山者動態調査	登山者にGPSロガーを携行してもらい、登山中の位置情報（緯度・経度・標高）と速度を5秒毎に記録し、登山者の動態を把握。	2015年 2016年 2017年
現地調査	現地調査員が目視、写真撮影、人数カウント等により御来光時間帯の混雑箇所の実態を把握。	2017年
定点撮影調査	富士宮口及び吉田・須走口登山道の山頂付近にカメラを設置し、15分毎、5秒毎に撮影した画像により混雑状況を把握。	2015年 2016年
WEBアンケート調査	インターネットモニターを活用し、混雑に対する意識を把握。	2015年

2. 調査研究結果のまとめ

(登山者意識)

- 「富士山に「神聖さ」を感じた」、「巡礼した後に登山する文化的伝統を知っている」と回答した登山者は、登山者数に関係なく一定割合存在する。
- 登山者数に比例して、「登山道や山頂付近の人の多さが許容できない」、「危険を感じた」と回答する登山者の割合が増加する傾向にある。

(登山者の動態)

- 登山期間中、限られた日[週末・お盆]・時間帯[御来光前後]・箇所[吉田・須走口合流地点(本八合目)より上方及び富士宮口山頂付近]において、登山者の集中に起因する著しい混雑が発生している。
- 平日やその他の時間帯は、登山者が比較的スムーズに流れる傾向にある。吉田・須走口の山頂直下において、御来光直前に一部混雑が発生する。

＜参考＞登山道別の調査結果概要

調査結果概要（登山者の登山動向：吉田口）

①夏川全期間の状況



②調査した日のうち、①の中央値・第3四分位・最大値に近い日及び第3四分位と最大値の間の日の状況



※ 中央値とは、データを小さい順から並べた時に中央に位置するものの値。第3四分位数とは、両端に並べた時に4分の3番目に位置するものの値。

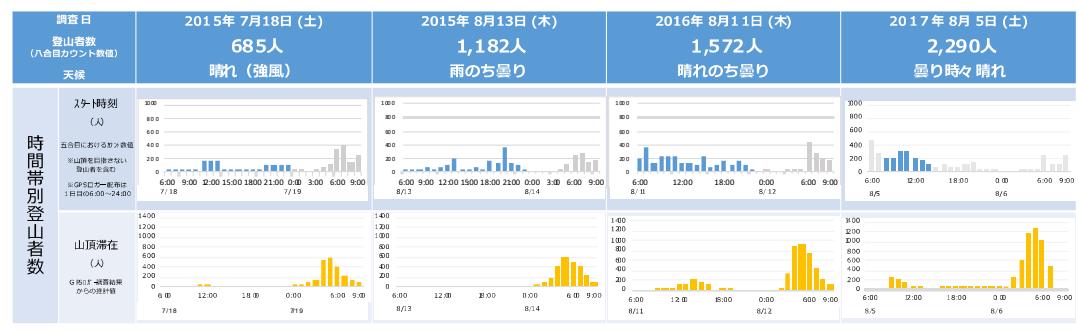
調査結果概要（登山者の登山動向：吉田口）

調査結果概要（登山者の登山動向：富士宮口）

①夏山全期間の状況

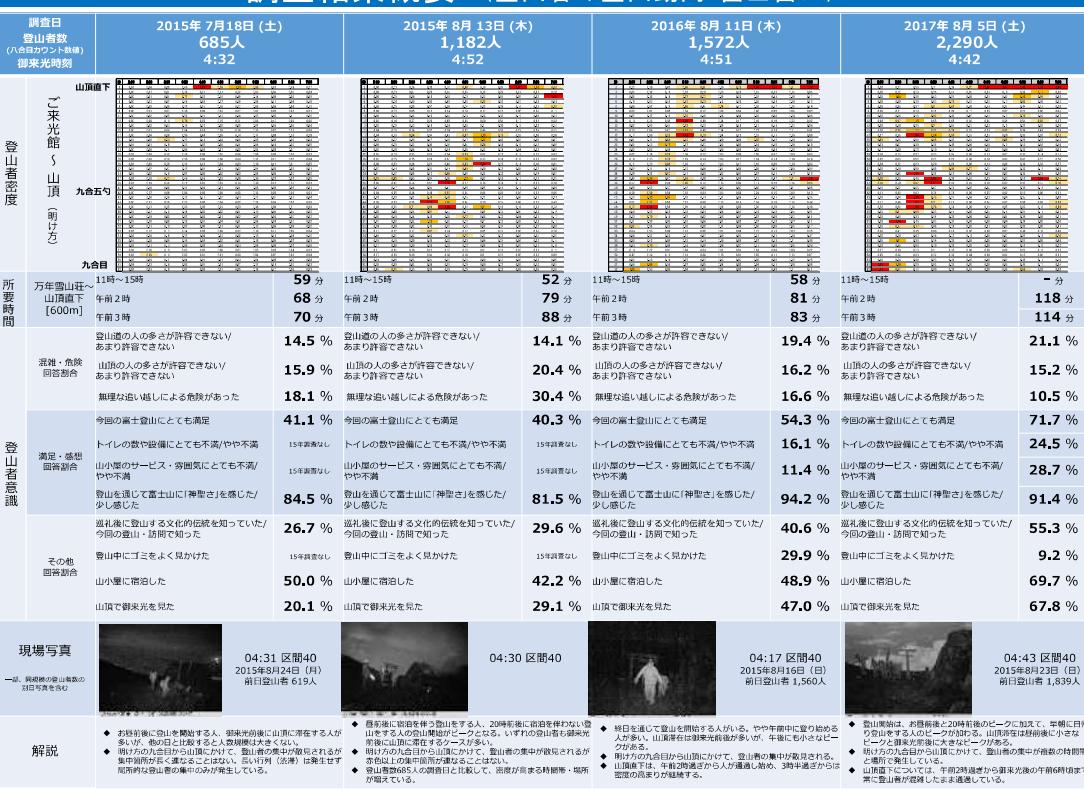


②調査した日のうち、①の中央値・第3四分位・最大値に近い日及び第3四分位と最大値の間の日の状況



* 中央値とは、データを小さい順から並べた時に中央に位置するものの値。第3四分位数とは、同様に並べた時に4分の3番目に位置するものの値。

調査結果概要（登山者の登山動向：富士宮口）

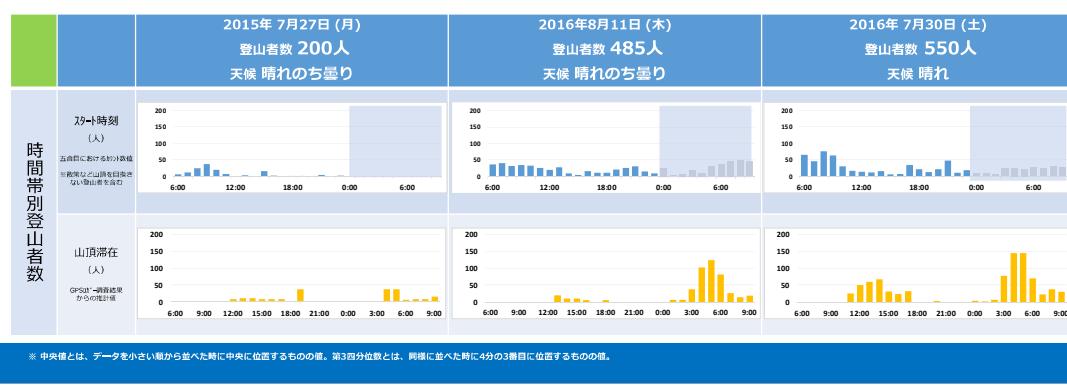


調査結果概要 (登山者の登山動向:御殿場口)

①夏山全期間の状況

期間 登山者 数	2015年			2016年			2017年		
	日別 登山者 数 (人) 八百日における 計画値	2015年		日別 登山者 数 (人) 八百日における 計画値	2016年		日別 登山者 数 (人) 八百日における 計画値	2017年	
備考	400人を超える日: 12日 600人を超える日: 3日 800人を超える日: 0日	400人を超える日: 13日 600人を超える日: 0日 800人を超える日: 0日	400人を超える日: 21日 600人を超える日: 1日 800人を超える日: 0日	中央値: 166人 第3四分位数: 345人 最大値: 793人	中央値: 221人 第3四分位数: 335人 最大値: 557人	中央値: 306人 第3四分位数: 440人 最大値: 1,020人			

②調査した日のうち、①の中央値・第3四分位・最大値に近い日及び第3四分位と最大値の間の日の状況



調査日		2015年 7月27日 (月) 200人		2016年8月11日 (木) 485人		2016年 7月30日 (土) 550人	
所要時間 GPS付一時停止用	八合目上 ～ 山頂直下 [800m] (区间84~91)	11時~15時 2時38分~3時38分 (御来光時02~1時間前) 3時38分~4時38分 (御来光時の1時間前~御来光時)	45 分 69 分 - 分	11時~15時 2時51分~3時51分 (御来光時02~1時間前) 3時51分~4時51分 (御来光時の1時間前~御来光時)	56 分 64 分 87 分	11時~15時 2時41分~3時41分 (御来光時の2~1時間前) 3時41分~4時41分 (御来光時の1時間前~御来光時)	54 分 60 分 75 分
登山者意識	混雑・危険回答割合	登山道の人多さが許容できぬい/あまり許容できない 山頂の多さが許容できぬい/あまり許容できない 無理な追い越しによる危険があった	2.6 % 3.0 % 0.0 %	登山道の人の多さが許容できぬい/あまり許容できない 山頂の人の多さが許容できぬい/あまり許容できない 無理な追い越しによる危険があった	4.8 % 20.0 % 4.8 %	登山道の人の多さが許容できぬい/あまり許容できない 山頂の人の多さが許容できぬい/あまり許容できない 無理な追い越しによる危険があった	26.9 % 23.3 % 19.0 %
	満足・迷惑回答割合	今回の富士登山にとても満足 トイレの設や設備にとても不満/やや不満 山小屋のサービス・空気気にとても不満/やや不満 登山を通じて富士山に「神聖さ」を感じた/少し感じた	52.6 % 15年調査なし 15年調査なし 77.5 %	今回の富士登山にとても満足 トイレの設や設備にとても不満/やや不満 山小屋のサービス・空気気にとても不満/やや不満 登山を通じて富士山に「神聖さ」を感じた/少し感じた	64.5 % 33.3 % 5.6 % 85.5 %	今回の富士登山にとても満足 トイレの設や設備にとても不満/やや不満 山小屋のサービス・空気気にとても不満/やや不満 登山を通じて富士山に「神聖さ」を感じた/少し感じた	63.5 % 27.1 % 6.5 % 88.9 %
登山者アクト	その他回答割合	巡礼後に登山する文化的伝統を知っていた /今回の登山・訪問で知った 登山中にゴミをよく見かけた 山小屋に宿泊した 山頂で御来光を見た	30.0 % 15年調査なし 43.6 % 21.1 %	巡礼後に登山する文化的伝統を知っていた /今回の登山・訪問で知った 登山中にゴミをよく見かけた 山小屋に宿泊した 山頂で御来光を見た	33.9 % 14.8 % 55.7 % 50.0 %	巡礼後に登山する文化的伝統を知っていた /今回の登山・訪問で知った 登山中にゴミをよく見かけた 山小屋に宿泊した 山頂で御来光を見た	44.5 % 14.3 % 34.9 % 55.2 %
解説		◆ 午前中に登山を開始する人が(ほとんど)である。 御来光前後に山頂に滞在している人が多い。 ピーク時の人数は(いずれも)少ない。 ◆ 五合目から山頂までどの場所においても、登山者密度が高まる時間帯・場所は見られない。		◆ 午前中と20時前後に登山を開始する人が多い。 御来光前後に山頂に滞在している人が多い。 ◆ 五合目から山頂までどの場所においても、登山者密度が高まる時間帯・場所は見られない。		◆ 午前6時から9時の間に登山を開始する人が多い。 山頂には御来光前後に滞在する登山者が多く、日中に小さなピークが見られる。 ◆ 五合目から山頂までどの場所においても、登山者密度が高まる時間帯・場所は見られない。	

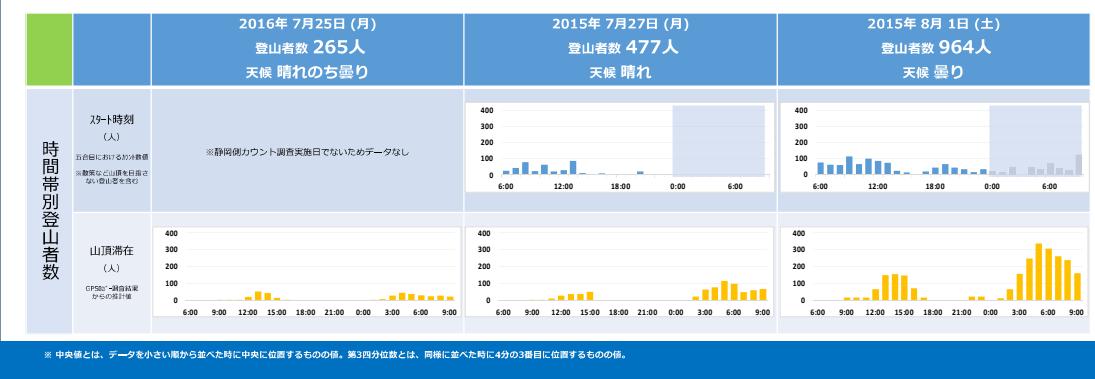
* 所要時間の結果は、GPS付ガーネット保持者の中央値を採用。

調査結果概要（登山者の登山動向：須走口）

①夏山全期間の状況



②調査した日のうち、①の中央値・第3四分位・最大値に近い日及び第3四分位と最大値の間の日の状況



調査日		2016年 7月25日 (月)			2015年 7月27日 (月)			2015年 8月 1日 (土)		
登山者数 (八合目カウント数値)		登山者数 265人 (同日の吉田口 1,779人)			登山者数 477人 (同日の吉田口 1,910人)			登山者数 964人 (同日の吉田口 3,337人)		
所要時間 GPSロガーアクセス	御来光館上 ～ 山頂直下 [500m] (区間50～54) ※調査	11時～15時 2時37分～3時37分 (御来光時0～1時間前) 3時37分～4時37分 (御来光時1時間前～御来光時)	44 分 70 分 69 分	11時～15時 2時38分～3時38分 (御来光時0～1時間前) 3時38分～4時38分 (御来光時1時間前～御来光時)	45 分 50 分 66 分	11時～15時 2時42分～3時42分 (御来光時0～1時間前) 3時42分～4時42分 (御来光時1時間前～御来光時)	48 分 95 分 69 分	11時～15時 2時42分～3時42分 (御来光時0～1時間前) 3時42分～4時42分 (御来光時1時間前～御来光時)	48 分 95 分 69 分	
登山者意識	混雑・危険回答割合	登山道の人の多さが許容できな／＼あまり許容できない 山頂の人の多さが許容できな／＼あまり許容できない 無理な追い越しによる危険があった	1.9 % 7.8 % 5.8 %	登山道の人の多さが許容できな／＼あまり許容できない 山頂の人の多さが許容できな／＼あまり許容できない 無理な追い越しによる危険があった	11.6 % 15.8 % 13.1 %	登山道の人の多さが許容できな／＼あまり許容できない 山頂の人の多さが許容できな／＼あまり許容できない 無理な追い越しによる危険があった	21.4 % 32.6 % 26.3 %	登山道の人の多さが許容できな／＼あまり許容できない 山頂の人の多さが許容できな／＼あまり許容できない 無理な追い越しによる危険があった	56.6 % 15年調査なし 15年調査なし	
	満足・感謝回答割合	今回の富士登山にとても満足 トイレの数や設備にとても不満/やや不満 山小屋のサービス・雰囲気などにとても不満/やや不満 登山を通じて富士山に「神聖さ」を感じた/少し感じた	58.8 % 9.8 % 10.5 % 90.4 %	今回の富士登山にとても満足 トイレの数や設備にとても不満/やや不満 山小屋のサービス・雰囲気などにとても不満/やや不満 登山を通じて富士山に「神聖さ」を感じた/少し感じた	58.3 % 15年調査なし 15年調査なし 83.8 %	今回の富士登山にとても満足 トイレの数や設備にとても不満/やや不満 山小屋のサービス・雰囲気などにとても不満/やや不満 登山を通じて富士山に「神聖さ」を感じた/少し感じた	56.6 % 15年調査なし 15年調査なし 83.5 %	満足後に登山する文化的伝統を知っていた /今後の登山・訪問で知った 登山中にゴミをよく見かけた 山小屋に寄泊した 山頂で御来光を見た	41.7 % 32.7 % 46.2 % 19.2 %	
解説	◆ 昼前後及び御来光前後に山頂に滞在する人が多いが、いずれも大きなピークではない。 ◆ 九合目から山頂にかけて、登山者の集中が散見されるが、集中箇所が連なることはない。	◆ 午前中から13時までに登山を開始する人が多い。 山頂滞在は御来光前後に大きなピークがあるが、お昼から15時にも小さなピークがある。 ◆ 九合目から山頂にかけて、登山者の集中が散見されるが、集中箇所が連なることはなく、登山者数265人の調査日と状況は変わらない。	◆ 午前中から13時までと20時前後に登山を開始する人が多い。 山頂滞在は御来光前後に大きなピークがあるが、昼前後にも小さなピークがある。 ◆ 本八合目から山頂にかけて集中箇所が連なる状況が発生している。							

※ 所要時間の結果は、GPSロガー保持者の中央値を採用。

3章 上方の来訪者管理の方向性

本章においては、2章に示した調査研究結果から、「望ましい富士登山の在り方」の3つの視点ごとに現状・課題を整理した上で、それぞれ対応の方向性を明示することとする。

1. 17世紀以来の登拝に起源する登山の文化的伝統の継承

(1) 現状・課題

登山者へのアンケート調査では、富士山に信仰登山としての「神聖さ」を感じたまたは少し感じたと回答した登山者が9割前後にのぼる一方、富士山に登る前に山麓の神社や湖・滝などにお参りして身を清めるという文化伝統を知らなかつたとする回答が6割前後を占めている（p46参照）。

このような傾向は、いずれの登山道でも同様であり、富士山の文化的伝統や構成資産などに関する基本情報を登山前に触れられるよう工夫するとともに、登山に合わせて山梨県・静岡県の富士山世界遺産センターや構成資産を巡るよう誘導することなどが必要である。

(2) 対応の方向性

吉田口登山道における山麓からの登山や山小屋で休憩してから山頂付近で御来光を拝む富士山の文化的伝統について、伝統的な登山形態や顕著な普遍的価値に関する登山者の理解の向上を図る。

2. 登山道及び山頂付近の良好な展望景観の維持

(1) 現状・課題

登山者へのアンケート結果では、いずれの登山道でも、回答者の概ね9割程度が、登山者のための施設の景観が自然と調和していたまたはやや調和していたと回答し、人工構造物を含めた富士山の景観を肯定的に捉えている（p49参照）。

ただし、外国人登山者の増加など、登山者層の多様化につれ、このような意識が変化していく可能性もあることから、日常的なパトロールや施工時の景観配慮を一層進めていく必要がある。

(2) 対応の方向性

人工構造物や植生等の変化による景観への負の影響を未然に防止するとともに、負の影響が発現した場合には可及的速やかに原因の除去等を行う。

3. 登山の安全性・快適性の確保

(1) 現状・課題

夏山期間中の登山者数は、富士山が世界文化遺産に登録された2013年以前は30万人前後で推移していたが、2014年以降は減少に転じ、21万人から25万人前後で推移している。（7

月～8月の登山者数)

また、五合目以上の登山道で発生する著しい混雑は、夏山期間を通じて恒常に発生している訳ではなく、特定の日・時間帯・箇所にのみ発生していることが判明した。

さらに、登山者数に比例して、「混雑への許容度」や「危険を感じた割合」等が増加することが判明した。

これらの状況を踏まえ、著しい混雑（登山者の過度な集中（偏在））を早急に解消し、登山の安全性の向上や登山者の意識（快適性）を改善していく必要がある。

（2）対応の方向性

収容力（登山者数）と関連する視点として、過剰な登山者数による著しい混雑の緩和を図るとともに、訪れるすべての登山者が富士登山を堪能できるよう、安全性・快適性のさらなる向上を目指す。

直面する課題においては、「著しい混雑の解消」が急務であることから、特に重点的に取り組みを進めることとする。

表 2 「望ましい富士登山の在り方」の実現に向けた対応の方向性（まとめ）

望ましい富士登山の在り方		対応の方向性
視 点	区 分	
17世紀以来の登拝に起源する登山の文化的伝統の継承	<ul style="list-style-type: none">・頂上付近で御来光を拝む場合には、途中の山小屋で宿泊・休憩していること・特定された山麓の巡礼路・登山道からの登山が行われていること・山麓の神社・霊地等と登山道とのつながりが認知・理解されていること	伝統的な登山形態や顕著な普遍的価値に関する登山者の理解の向上を図る。
登山道及び山頂付近の良好な展望景観の維持	<ul style="list-style-type: none">・山小屋・防災関連の施設等の登山者のための施設が自然と調和していること・浸食・植生等の変化による展望景観への影響が抑制されていること	人工構造物や植生等の変化による景観への負の影響を未然に防止するとともに、原因の除去等を行う。
登山の安全性・快適性の確保	<ul style="list-style-type: none">・登山装備・登山マナー等が理解されていること・過剰な登山者数による混雑・危険・不満を感じない登山ができること	過剰な登山者数による著しい混雑の緩和を図るとともに、訪れるすべての登山者が富士登山を堪能できるよう、安全性・快適性のさらなる向上を目指す。

4章 指標・水準の設定

来訪者管理戦略では、夏季における五合目以上の登山者に関する3年間の調査研究結果に基づき、登山道ごとの1日当たりの登山者数を含めた複数の指標と指標ごとに水準を設定することとしている。

本章においては、2章及び3章の記述を踏まえ、指標・水準の選定方針、登山者数に関する指標の考え方等について示す。なお、指標・水準の設定にあたっての検討体制及び経過は、参考資料 p36 のとおりである。

1. 指標・水準の選定

指標・水準は、以下の基本的な方針に基づき設定した。

●指標

- ・「望ましい富士登山の在り方」の実現につながり、変化を容易に確認できること。
- ・モニタリングに際し、特別な機材や技術、過度な経費を必要としないこと。
- ・「望ましい富士登山の在り方」の3つの視点の区分ごとに1つ以上選定する。

●水準

- ・2019年を短期目標として、現状値から改善が図れること。（定量的な指標は概ね10%程度の改善を目安とする。）
- ・定量的な指標は出来る限り数値化し、定性的な指標は、無理に数値化しない。

表3 「望ましい富士登山の在り方」の実現に向けた指標・水準

視点	区分	指標	登山口	現状			水準 (2019年の 目標値)	モニタリング 方法
				2015	2016	2017		
十七世紀以来の登拝に起源する登山の文化的伝統の継承	頂上付近で御来光を拝む場合には、途中の山小屋で宿泊・休憩していること	伝統的な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合	全体	69.0%	68.2%	77.7%	80%以上	◎登山者アンケート [分母は山頂で御来光を拝んだ(見た)登山者数]
	特定された山麓の巡礼路・登山道からの登山が行われていること	古くからの巡礼路としてルートが特定されている吉田口登山道における山麓からの登山者の割合		11.9%	13.7%	12.4%	15%以上	◎吉田口五合目登山者数カウント [分母は吉田口八合目登山者数カウント]
	山麓の神社・靈地等と登山道とのつながりが認知・理解されていること	山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合		32.9%	39.0%	47.0%	50%以上	◎登山者アンケート [以前から知っていた／今回の登山・訪問で知った人の割合]
		富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合		83.0%	88.2%	85.9%	90%以上	◎登山者アンケート [感じた／少し感じた人の割合]
登山道及び山頂付近の良好な展望景観の維持	山小屋・防災関連の施設等の登山者のための施設が自然と調和していること	自然と調和しない人工構造物による登山道沿いの景観阻害	全体	—	—	—	非調和的因素が予見又は発見されない	◎文化財パトロール・レンジャーによる観察 ◎文化財保護法・自然公園法の現状変更申請
	浸食・植生等の変化による展望景観への影響が抑制されていること	五合目以上における登山道の浸食や植生等の変化による展望景観の変化		—	—	—	負の影響が予見又は確認されない	◎各登山口五合目から山体を観察

視点	区分	望ましい富士登山の在り方	指標	登山口	現状			水準 (2019年の目標値)	モニタリング方法
					2015	2016	2017		
登山の安全性・快適性の確保	登山装備・登山マナー等が理解されていること	登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合	全体	—	26.8%	19.6%	15%以下	◎登山者アンケート	
		人的要因による文化財き損届の件数	全体	1件	0件	2件	0件	◎特別名勝・史跡富士山に係る文化財き損届(五合目以上)	
		吉田口から登山し、誤って須走口に下山した人の割合(須走口五合目ガイド対応分)	吉田 須走	0.72% (981人)	0.48% (731人)	0.54% (928人)	0.4%以下	◎須走口五合目ガイド対応者数 〔分母は吉田口八合目登山者数カウント〕	
		山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者の割合	全体	—	19.1%	19.3%	15%以下	◎登山者アンケート 〔とても不満/やや不満の割合〕 (現状値はトイレへの不満の最大値)	
	過剰な登山者数による混雑・危険・不満を感じない登山ができるること	夏山期間を通じて著しい混雑が発生する登山者数/日 ^{*1} を超えた日数	吉田 富士宮 御殿場	4日 3日 —	4日 2日 —	5日 4日 —	3日以下 2日以下 —	◎八合目登山者数カウント ◎登山者アンケート 〔混雑の許容度、危険を感じた割合 等〕	
		*1 吉田口:4,000人/日 富士宮口:2,000人/日	須走	—	—	—	—		

※登山者数に関する指標・水準（「夏山期間を通じて著しい混雑が発生する1日当たりの登山者数を超えた日数」）については、3年間の調査結果を踏まえた登山者数別の推計等に基づき設定しており、その内容を次節で詳述する。

2. 登山者数に関する指標・水準の設定について

来訪者管理戦略では、「望ましい富士登山の在り方」の3つの視点に基づく複数の指標の1つとして、「登山道ごとの1日当たりの登山者数」を設定することとしている。

したがって、近年の登山者数の傾向や登山道における混雑の発生状況等を多角的に分析するとともに、地元関係者や登山者の理解・協力が得られるよう検討を進め、登山者数に関する指標・水準の設定を行った。

(1) 登山者数の推移・傾向

夏季における登山者数は、2010年をピークに、世界文化遺産として登録された2013年まで、約30万人で推移していたが、2014年には、登山に適した天候が少なかったことなどの影響により、登山者数が減少に転じ、2015年には約20万人に減少した。2017年は、約25万人に回復している。(7月～8月の登山者数)

また、1日当たりの最大登山者数については、2014年以降大きく変動していない。

- ・ 全体の登山者数は、ピーク時に比べ約2割減少。(320,975人 → 248,411人)
- ・ 1日当たりの最大登山者数は、ピーク時(2010年)に比べ約3割減少。(12,538人 → 8,201人)
- ・ 特に須走口の1日当たりの最大登山者数は、ピーク時(2009年)に比べ約3分の1に減少している。(2,734人 → 791人)



(2) 登山道における混雑の発生状況

GPSロガーを使用して登山者の位置情報や速度等を把握する動態調査を実施した結果、登山道における混雑の発生は、極めて限定期的なものであることが判明した。

さらに、動態調査及び現地調査の結果に基づき、登山道ごとに特定区間の登山者密度、所要時間等の推計を実施した結果、登山者数の増加に比例して登山者密度の高まりや所要時間の増加が見られることなどを確認した。

(3) 指標の設定

来訪者管理戦略では、「登山道ごとの1日当たりの登山者数」を含めた複数の指標を設定することとしているが、登山の安全性や快適性が損なわれるような著しい混雑は、恒常に発生して

いるわけではないため、単に「1日当たりの登山者数」と表記しても、限定的に発生する混雑の緩和に直結しない上、登山者数を超えた段階で入山規制が始まると誤解される恐れがある。

このため、「特定の日・時間帯・箇所における著しい混雑の緩和」を目指すメッセージが明確に伝わるよう、次のとおり登山者数に関する指標を定めることとした。

【指標】夏山期間を通じて著しい混雑が発生する登山者数/日を超えた日数

(4) 目標水準の設定

特定の日・時間帯・箇所の混雑の緩和を目指す観点から、指標に定めた「夏山期間を通じて著しい混雑が発生する1日当たりの登山者数を超えた日数」を減らしていくことを目標とする。

ア 著しい混雑が発生する1日当たりの登山者数

(ア) 収容力（登山者数）の概念

ユネスコ世界遺産センター発行（2002年）の「世界遺産における来訪者管理～世界遺産管理マニュアル」では、収容力を「物理的収容力」、「社会的収容力」及び「生態的収容力」の3つの概念に分類している。

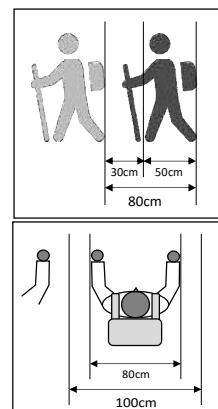
富士山の上方の登山道において、現状では生態的収容力で規定することは困難であるため、主に物理的収容力及び社会的収容力の観点から著しい混雑が発生する1日当たりの登山者数を導出する。

表4 収容力の概念と富士山への適用

収容力の概念	富士山への適用可能性
物理的収容力 利用可能なスペースとの関係で捉えられる。「設備収容力」とも呼ばれ、宿泊客に提供可能なベッド数、駐車場が満杯となる車の数、キャンプ地におけるキャンプ客数、劇場での座席数等で規定される。	登山者意識調査・動態調査等の研究結果から、登山者密度は、登山者数の増加に伴って高まり、かつ混雑への許容度が低下する関係性が見られることから、社会的収容力の指標である登山者意識と組み合わせることで、収容力導出の根拠となり得る。 一方、広大な登山道や山頂部で物理的に収容できる人数は、社会的・生態的収容力を上回る。また、施設・設備の収容・処理能力から収容できる人数は、整備状況に左右されるため、これらを富士山の収容力の根拠とすることは、妥当でない。
社会的収容力 心理的、社会文化的なものであり、ある利用スペースにおいて、何人以上になるとレクリエーション体験の質や利用者の満足度が落ちるといった限界値のこと。	登山者意識調査・動態調査等の研究結果から、登山者数と登山道の渋滞、登山者の満足度・混雑への許容度等に相関関係が見られることから、特に登山の安全性・快適性を確保する観点から収容力導出の根拠とする。
生態的収容力 生態系が持続可能な機能を維持しつつ、どの程度の人為的干渉に耐えることができるかということ。	五合目以上の登山道は、厳しい自然環境（風雨・融雪）による浸食が発生する箇所が見られる一方、堅牢な溶岩で形成されている箇所では登山行為による影響を受けにくく、また、標高が高くなるにつれて、動植物がほとんど見られないなど、土壤の浸食及び生物個体数等から収容力を導出することは困難である。

イ 1人当たり必要面積（登山者密度）

- 現地調査等の結果から、富士登山において、前後左右の人と接触しないためには、次の距離が必要と推計した。
 - ・前後の間隔 80cm (必要な前者との空間 [30cm] + 荷物と人の厚み [50cm])
 - ・左右の間隔 100cm (人の幅 [80cm] + ストック等の振れ幅 [左右各 10cm])
- これより、1人当たり必要面積は最低 $0.8 \text{ m}^2/\text{人}$ となる。
- これを密度に換算すると、 $1.25 \text{ 人}/\text{m}^2$ となり、密度がこれ以上高まると混雑すると想定する。



ウ 登山者数別の登山者密度等の変化

2015年から3年間実施した登山者意識調査、動態調査及び現地調査の結果に基づき、吉田口及び富士宮口における御来光時間前後の頂上付近の登山者密度や登山者意識を登山者数別に推計した。

その際に、登山者の集中状況を登山者密度（登山者の間隔）により区分した上で、それぞれ次表に示す色で視覚的に表現した。

表6 登山者密度の比較

登山者の様子	・前の登山者を気にせずに自分のペースで歩行が可能。 ・手を広げても周囲の登山者とぶつかることはない。	・前後に登山者はいるが、連続歩行が可能。 ・手を広げるとストック等が周囲の登山者にぶつかる危険がある。	・時々立ち止まる必要がある。 ・前の登山者に注意していないと、急に立ち止まった際にぶつかる危険がある。	・止まりながら徐々に進む。 ・ストックやザックがぶつかり合う。 ・前方の登山者が転倒した場合、巻き込まれる危険性がある。
基準 (登山者の間隔)	~0.67 人/ m^2 (間隔 100cm 以上)	0.67~1.00 人/ m^2 (間隔 100~50cm)	1.00~1.25 人/ m^2 (間隔 50~30cm)	1.25 人/ m^2 ~ (間隔 30cm 未満)
推計に示す 密度の色	白	黄	橙	赤

登山道ごとの混雑状況を示すために、八合五勺（富士宮口は九合目）から山頂までの間で調査区間を設定した。

調査区間は、休憩により人が溜まりやすいカーブ区間を除外し、直線区間を20m～60mの範囲で区切り設定した。

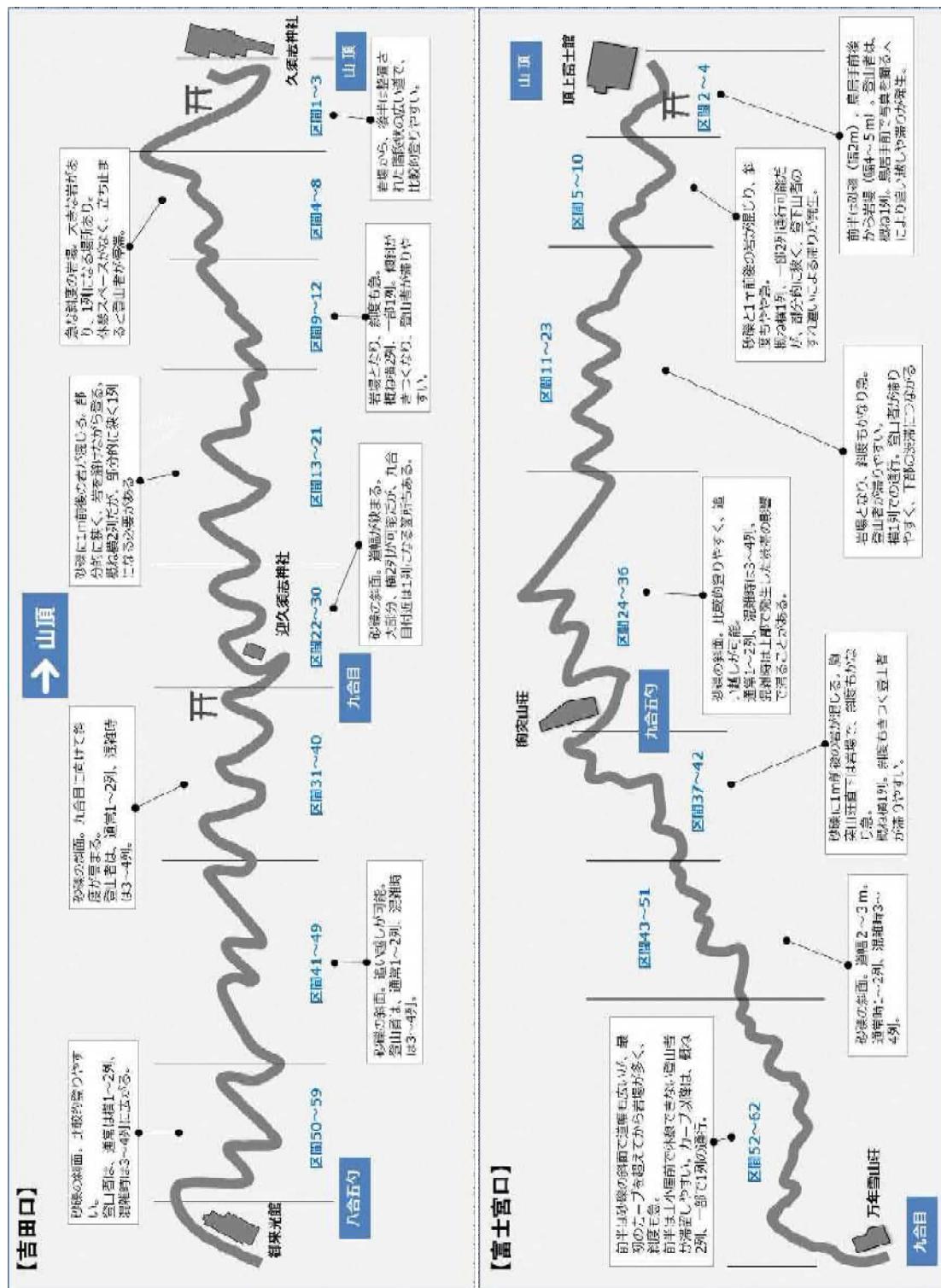


図3 調査区間の特徴（吉田口：八合五勺～山頂、富士宮口：九合目～山頂）

①吉田口

登山者数 (前日登山者数)	3,500 人																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
登山者密度		<table border="1"> <thead> <tr> <th>ID</th> <th>登山道の伸び</th> <th>2:00</th> <th>5:15</th> <th>3:00</th> <th>3:30</th> <th>4:00</th> <th>4:30</th> <th>5:00</th> <th>5:30</th> <th>6:00</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>2</td><td>0.22</td><td>0.25</td><td>0.43</td><td>0.82</td><td>0.93</td><td>1.10</td><td>0.77</td><td>0.65</td><td>0.46</td><td></td></tr> <tr><td>4</td><td>0.16</td><td>0.33</td><td>0.18</td><td>0.38</td><td>0.51</td><td>0.96</td><td>0.56</td><td>0.15</td><td>0.25</td><td></td></tr> <tr><td>5</td><td>0.09</td><td>0.16</td><td>0.13</td><td>0.28</td><td>0.27</td><td>0.29</td><td>0.18</td><td>0.15</td><td>0.27</td><td></td></tr> <tr><td>6</td><td>0.21</td><td>0.29</td><td>0.18</td><td>0.22</td><td>0.28</td><td>0.27</td><td>0.21</td><td>0.14</td><td>0.14</td><td></td></tr> <tr><td>7 岩がある</td><td>0.67</td><td>0.68</td><td>0.93</td><td>1.04</td><td>1.02</td><td>1.47</td><td>1.24</td><td>1.11</td><td>0.48</td><td></td></tr> <tr><td>9</td><td>0.20</td><td>0.52</td><td>0.40</td><td>0.62</td><td>0.84</td><td>0.86</td><td>0.43</td><td>0.45</td><td>0.26</td><td></td></tr> <tr><td>10</td><td>0.26</td><td>0.29</td><td>0.30</td><td>0.61</td><td>0.77</td><td>0.73</td><td>0.40</td><td>0.37</td><td>0.29</td><td></td></tr> <tr><td>11</td><td>0.15</td><td>0.39</td><td>0.40</td><td>0.52</td><td>0.54</td><td>0.70</td><td>0.38</td><td>0.29</td><td>0.19</td><td></td></tr> <tr><td>13</td><td>0.33</td><td>0.43</td><td>0.48</td><td>0.77</td><td>0.99</td><td>0.68</td><td>0.36</td><td>0.29</td><td>0.16</td><td></td></tr> <tr><td>15</td><td>0.43</td><td>0.44</td><td>0.71</td><td>1.06</td><td>1.10</td><td>0.71</td><td>0.68</td><td>0.14</td><td>0.09</td><td></td></tr> <tr><td>17</td><td>0.27</td><td>0.33</td><td>0.67</td><td>0.74</td><td>1.22</td><td>0.65</td><td>0.34</td><td>0.32</td><td>0.07</td><td></td></tr> <tr><td>19</td><td>0.20</td><td>0.22</td><td>0.64</td><td>1.00</td><td>0.69</td><td>0.43</td><td>0.23</td><td>0.17</td><td>0.06</td><td></td></tr> <tr><td>21</td><td>0.25</td><td>0.19</td><td>0.53</td><td>0.61</td><td>0.47</td><td>0.39</td><td>0.22</td><td>0.08</td><td>0.03</td><td></td></tr> <tr><td>23</td><td>0.16</td><td>0.11</td><td>0.31</td><td>0.35</td><td>0.38</td><td>0.20</td><td>0.12</td><td>0.09</td><td>0.03</td><td></td></tr> <tr><td>25</td><td>0.30</td><td>0.35</td><td>0.49</td><td>0.86</td><td>0.88</td><td>0.68</td><td>0.12</td><td>0.09</td><td>0.06</td><td></td></tr> <tr><td>27</td><td>0.98</td><td>0.66</td><td>0.63</td><td>0.63</td><td>0.79</td><td>0.81</td><td>0.49</td><td>0.45</td><td>0.21</td><td></td></tr> <tr><td>30 五合目神社下</td><td>0.41</td><td>0.31</td><td>0.64</td><td>0.56</td><td>0.47</td><td>0.11</td><td>0.05</td><td>0.04</td><td>0.02</td><td></td></tr> <tr><td>32 五合目鳥居</td><td>0.24</td><td>0.41</td><td>0.72</td><td>0.76</td><td>0.94</td><td>0.12</td><td>0.04</td><td>0.07</td><td>0.03</td><td></td></tr> <tr><td>34</td><td>0.18</td><td>0.46</td><td>0.78</td><td>0.71</td><td>0.65</td><td>0.06</td><td>0.06</td><td>0.05</td><td>0.09</td><td></td></tr> <tr><td>36</td><td>0.14</td><td>0.27</td><td>0.72</td><td>0.65</td><td>0.25</td><td>0.04</td><td>0.03</td><td>0.04</td><td>0.02</td><td></td></tr> <tr><td>38</td><td>0.12</td><td>0.46</td><td>0.59</td><td>0.61</td><td>0.44</td><td>0.15</td><td>0.05</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td></td></tr> <tr><td>40</td><td>0.30</td><td>0.78</td><td>0.87</td><td>0.72</td><td>0.18</td><td>0.12</td><td>0.09</td><td>0.05</td><td>0.03</td><td></td></tr> <tr><td>42</td><td>0.09</td><td>0.40</td><td>0.29</td><td>0.20</td><td>0.28</td><td>0.08</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td>0.02</td><td></td></tr> <tr><td>44</td><td>0.30</td><td>0.57</td><td>0.57</td><td>0.30</td><td>0.09</td><td>0.05</td><td>0.07</td><td>0.03</td><td>0.06</td><td></td></tr> <tr><td>47</td><td>0.27</td><td>0.47</td><td>0.30</td><td>0.17</td><td>0.08</td><td>0.11</td><td>0.07</td><td>0.02</td><td>0.03</td><td></td></tr> <tr><td>48</td><td>0.57</td><td>0.62</td><td>0.43</td><td>0.20</td><td>0.15</td><td>0.07</td><td>0.08</td><td>0.04</td><td>0.06</td><td></td></tr> <tr><td>50</td><td>0.49</td><td>0.47</td><td>0.35</td><td>0.16</td><td>0.10</td><td>0.04</td><td>0.07</td><td>0.02</td><td>0.06</td><td></td></tr> <tr><td>52</td><td>0.65</td><td>0.58</td><td>0.39</td><td>0.15</td><td>0.07</td><td>0.04</td><td>0.04</td><td>0.03</td><td>0.06</td><td></td></tr> <tr><td>56</td><td>0.56</td><td>0.29</td><td>0.18</td><td>0.09</td><td>0.05</td><td>0.03</td><td>0.03</td><td>0.04</td><td>0.03</td><td></td></tr> <tr><td>58</td><td>0.76</td><td>0.57</td><td>0.36</td><td>0.23</td><td>0.09</td><td>0.06</td><td>0.04</td><td>0.06</td><td>0.15</td><td></td></tr> <tr><td>59 御来光館前</td><td>1.12</td><td>0.95</td><td>0.77</td><td>0.29</td><td>0.58</td><td>0.64</td><td>0.43</td><td>0.45</td><td>0.12</td><td></td></tr> </tbody> </table>	ID	登山道の伸び	2:00	5:15	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	2	0.22	0.25	0.43	0.82	0.93	1.10	0.77	0.65	0.46		4	0.16	0.33	0.18	0.38	0.51	0.96	0.56	0.15	0.25		5	0.09	0.16	0.13	0.28	0.27	0.29	0.18	0.15	0.27		6	0.21	0.29	0.18	0.22	0.28	0.27	0.21	0.14	0.14		7 岩がある	0.67	0.68	0.93	1.04	1.02	1.47	1.24	1.11	0.48		9	0.20	0.52	0.40	0.62	0.84	0.86	0.43	0.45	0.26		10	0.26	0.29	0.30	0.61	0.77	0.73	0.40	0.37	0.29		11	0.15	0.39	0.40	0.52	0.54	0.70	0.38	0.29	0.19		13	0.33	0.43	0.48	0.77	0.99	0.68	0.36	0.29	0.16		15	0.43	0.44	0.71	1.06	1.10	0.71	0.68	0.14	0.09		17	0.27	0.33	0.67	0.74	1.22	0.65	0.34	0.32	0.07		19	0.20	0.22	0.64	1.00	0.69	0.43	0.23	0.17	0.06		21	0.25	0.19	0.53	0.61	0.47	0.39	0.22	0.08	0.03		23	0.16	0.11	0.31	0.35	0.38	0.20	0.12	0.09	0.03		25	0.30	0.35	0.49	0.86	0.88	0.68	0.12	0.09	0.06		27	0.98	0.66	0.63	0.63	0.79	0.81	0.49	0.45	0.21		30 五合目神社下	0.41	0.31	0.64	0.56	0.47	0.11	0.05	0.04	0.02		32 五合目鳥居	0.24	0.41	0.72	0.76	0.94	0.12	0.04	0.07	0.03		34	0.18	0.46	0.78	0.71	0.65	0.06	0.06	0.05	0.09		36	0.14	0.27	0.72	0.65	0.25	0.04	0.03	0.04	0.02		38	0.12	0.46	0.59	0.61	0.44	0.15	0.05	0.03	0.03		40	0.30	0.78	0.87	0.72	0.18	0.12	0.09	0.05	0.03		42	0.09	0.40	0.29	0.20	0.28	0.08	0.02	0.02	0.02		44	0.30	0.57	0.57	0.30	0.09	0.05	0.07	0.03	0.06		47	0.27	0.47	0.30	0.17	0.08	0.11	0.07	0.02	0.03		48	0.57	0.62	0.43	0.20	0.15	0.07	0.08	0.04	0.06		50	0.49	0.47	0.35	0.16	0.10	0.04	0.07	0.02	0.06		52	0.65	0.58	0.39	0.15	0.07	0.04	0.04	0.03	0.06		56	0.56	0.29	0.18	0.09	0.05	0.03	0.03	0.04	0.03		58	0.76	0.57	0.36	0.23	0.09	0.06	0.04	0.06	0.15		59 御来光館前	1.12	0.95	0.77	0.29	0.58	0.64	0.43	0.45	0.12	
ID	登山道の伸び	2:00	5:15	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																								
2	0.22	0.25	0.43	0.82	0.93	1.10	0.77	0.65	0.46																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
4	0.16	0.33	0.18	0.38	0.51	0.96	0.56	0.15	0.25																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
5	0.09	0.16	0.13	0.28	0.27	0.29	0.18	0.15	0.27																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
6	0.21	0.29	0.18	0.22	0.28	0.27	0.21	0.14	0.14																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
7 岩がある	0.67	0.68	0.93	1.04	1.02	1.47	1.24	1.11	0.48																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
9	0.20	0.52	0.40	0.62	0.84	0.86	0.43	0.45	0.26																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
10	0.26	0.29	0.30	0.61	0.77	0.73	0.40	0.37	0.29																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
11	0.15	0.39	0.40	0.52	0.54	0.70	0.38	0.29	0.19																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
13	0.33	0.43	0.48	0.77	0.99	0.68	0.36	0.29	0.16																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
15	0.43	0.44	0.71	1.06	1.10	0.71	0.68	0.14	0.09																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
17	0.27	0.33	0.67	0.74	1.22	0.65	0.34	0.32	0.07																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
19	0.20	0.22	0.64	1.00	0.69	0.43	0.23	0.17	0.06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
21	0.25	0.19	0.53	0.61	0.47	0.39	0.22	0.08	0.03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
23	0.16	0.11	0.31	0.35	0.38	0.20	0.12	0.09	0.03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
25	0.30	0.35	0.49	0.86	0.88	0.68	0.12	0.09	0.06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
27	0.98	0.66	0.63	0.63	0.79	0.81	0.49	0.45	0.21																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
30 五合目神社下	0.41	0.31	0.64	0.56	0.47	0.11	0.05	0.04	0.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
32 五合目鳥居	0.24	0.41	0.72	0.76	0.94	0.12	0.04	0.07	0.03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
34	0.18	0.46	0.78	0.71	0.65	0.06	0.06	0.05	0.09																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
36	0.14	0.27	0.72	0.65	0.25	0.04	0.03	0.04	0.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
38	0.12	0.46	0.59	0.61	0.44	0.15	0.05	0.03	0.03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
40	0.30	0.78	0.87	0.72	0.18	0.12	0.09	0.05	0.03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
42	0.09	0.40	0.29	0.20	0.28	0.08	0.02	0.02	0.02																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
44	0.30	0.57	0.57	0.30	0.09	0.05	0.07	0.03	0.06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
47	0.27	0.47	0.30	0.17	0.08	0.11	0.07	0.02	0.03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
48	0.57	0.62	0.43	0.20	0.15	0.07	0.08	0.04	0.06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
50	0.49	0.47	0.35	0.16	0.10	0.04	0.07	0.02	0.06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
52	0.65	0.58	0.39	0.15	0.07	0.04	0.04	0.03	0.06																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
56	0.56	0.29	0.18	0.09	0.05	0.03	0.03	0.04	0.03																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
58	0.76	0.57	0.36	0.23	0.09	0.06	0.04	0.06	0.15																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
59 御来光館前	1.12	0.95	0.77	0.29	0.58	0.64	0.43	0.45	0.12																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																									
御来光館～山頂直下の所要時間	58 分																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
登山者意識	混雑許容度 (登山道)	登山道の人の多さが許容できない 24.8%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	混雑許容度 (山頂)	山頂の人の多さが許容できない 22.0%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
	危険の認識	無理な追い越しによる危険があった 22.4%																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																
登山者の様子	 <p>2016/8/15 4:32 山頂直下 前日登山者数 3,659 人</p>																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	
備 考	<ul style="list-style-type: none"> 御来光直前に、登山道上に大きな岩がある区間7で密度赤が発生するが、30分以上継続することはない。 																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																																	

4,000 人										4,500 人											
ID	登山道の特徴	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	ID	登山道の特徴	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00
2		0.28	0.27	0.52	0.97	1.11	1.29	0.95	0.80	0.57	2		0.33	0.30	0.60	1.11	1.16	1.68	1.14	0.95	0.68
4		0.20	0.39	0.15	0.41	0.54	1.21	0.64	0.14	0.26	4		0.24	0.45	0.12	0.45	0.58	1.45	0.72	0.14	0.28
5		0.11	0.18	0.13	0.28	0.30	0.33	0.17	0.16	0.34	5		0.13	0.20	0.13	0.29	0.32	0.37	0.17	0.17	0.42
6		0.26	0.34	0.21	0.23	0.30	0.31	0.23	0.16	0.17	6		0.30	0.39	0.25	0.24	0.33	0.36	0.24	0.17	0.19
7 岩がある	岩がある	0.74	0.71	1.03	1.14	1.05	1.89	1.30	1.27	0.60	7 岩がある	岩がある	0.61	0.73	1.13	1.26	1.08	1.91	1.37	1.42	0.73
9		0.23	0.60	0.42	0.62	0.87	1.04	0.46	0.54	0.28	9		0.25	0.69	0.44	0.63	0.91	1.21	0.49	0.62	0.31
10		0.31	0.32	0.35	0.61	0.85	0.88	0.42	0.42	0.36	10		0.37	0.35	0.40	0.62	0.92	1.02	0.43	0.47	0.43
11		0.18	0.45	0.46	0.50	0.60	0.85	0.42	0.35	0.21	11		0.21	0.50	0.52	0.48	0.66	1.01	0.46	0.41	0.23
13		0.40	0.49	0.51	0.72	1.19	0.78	0.40	0.34	0.17	13		0.47	0.54	0.54	0.67	1.39	0.87	0.44	0.40	0.18
15		0.53	0.47	0.75	1.10	1.26	0.86	0.81	0.16	0.10	15		0.64	0.51	0.78	1.13	1.42	1.01	0.94	0.18	0.12
17		0.35	0.38	0.82	0.81	1.48	0.79	0.41	0.43	0.07	17		0.43	0.43	0.96	0.89	1.73	0.93	0.49	0.54	0.08
19		0.25	0.24	0.70	1.12	0.83	0.49	0.28	0.20	0.06	19		0.31	0.26	0.75	1.25	0.97	0.55	0.33	0.22	0.07
21		0.29	0.20	0.65	0.71	0.55	0.44	0.25	0.08	0.03	21		0.33	0.22	0.76	0.80	0.63	0.49	0.28	0.08	0.04
23		0.21	0.11	0.35	0.37	0.49	0.23	0.16	0.11	0.03	23		0.26	0.12	0.39	0.39	0.60	0.27	0.19	0.12	0.04
25		0.36	0.36	0.51	1.02	0.99	0.78	0.13	0.09	0.06	25		0.43	0.38	0.52	1.18	1.18	0.88	0.13	0.10	0.06
27		1.12	0.72	0.87	0.73	0.98	1.02	0.64	0.52	0.27	27		1.26	0.77	0.72	0.84	1.14	1.24	0.79	0.58	0.33
30 五合目付近	五合目付近	0.51	0.38	0.71	0.61	0.55	0.14	0.05	0.04	0.03	30 五合目付近	五合目付近	0.61	0.44	0.78	0.66	0.63	0.16	0.05	0.04	0.03
32 九合目崩落	九合目崩落	0.31	0.48	0.82	0.95	1.18	0.12	0.04	0.07	0.04	32 九合目崩落	九合目崩落	0.37	0.54	0.92	1.15	1.72	0.13	0.05	0.08	0.04
34		0.23	0.55	0.91	0.82	0.78	0.08	0.07	0.05	0.10	34		0.28	0.64	1.07	0.92	0.91	0.09	0.09	0.05	0.11
36		0.17	0.31	0.88	0.83	0.28	0.04	0.04	0.05	0.01	36		0.20	0.34	1.04	1.02	0.32	0.05	0.04	0.06	0.01
38		0.13	0.55	0.72	0.77	0.52	0.18	0.06	0.03	0.03	38		0.13	0.64	0.84	0.92	0.60	0.20	0.07	0.03	0.04
40		0.32	0.94	1.09	0.88	0.80	0.20	0.14	0.10	0.06	40		0.34	1.10	1.30	1.05	0.22	0.15	0.12	0.07	0.04
42		0.10	0.48	0.35	0.24	0.23	0.11	0.02	0.02	0.02	42		0.12	0.57	0.42	0.27	0.26	0.13	0.02	0.01	0.02
44		0.30	0.68	0.67	0.35	0.09	0.06	0.08	0.03	0.07	44		0.29	0.78	0.77	0.41	0.09	0.05	0.09	0.03	0.09
47		0.20	0.56	0.34	0.20	0.09	0.13	0.07	0.02	0.04	47		0.34	0.66	0.39	0.23	0.11	0.16	0.07	0.03	0.04
48		0.73	0.74	0.50	0.21	0.18	0.07	0.09	0.05	0.07	48		0.88	0.85	0.56	0.23	0.20	0.07	0.09	0.05	0.08
50		0.57	0.52	0.38	0.18	0.13	0.04	0.07	0.03	0.07	50		0.65	0.57	0.41	0.21	0.16	0.04	0.07	0.03	0.08
52		0.82	0.69	0.45	0.17	0.07	0.04	0.04	0.04	0.08	52		0.99	0.81	0.50	0.20	0.07	0.04	0.05	0.05	0.09
56		0.66	0.32	0.20	0.10	0.05	0.03	0.03	0.04	0.03	56		0.76	0.34	0.21	0.10	0.06	0.03	0.03	0.05	0.03
58		0.86	0.67	0.41	0.25	0.09	0.07	0.04	0.07	0.20	58		0.96	0.78	0.46	0.27	0.09	0.07	0.04	0.08	0.26
59 鶴来光組別	鶴来光組別	1.23	0.93	0.81	0.27	0.65	0.71	0.48	0.53	0.13	59 鶴来光組別	鶴来光組別	1.35	0.92	0.86	0.25	0.73	0.78	0.53	0.60	0.15

日中出発	60 分	日中出発	61 分
午前2時出発	105分	午前2時出発	112分
登山道の人の多さが許容できない	11.1%	登山道の人の多さが許容できない	12.8%
登山道の人の多さがあまり許容できな	28.5%	登山道の人の多さがあまり許容できな	32.2%
山頂の人の多さが許容できない	11.2%	山頂の人の多さが許容できない	12.7%
山頂の人の多さがあまり許容できな	25.2%	山頂の人の多さがあまり許容できない	28.4%
無理な追い越しによる危険があつ	24.5%	無理な追い越しによる危険があつた	26.5%




2017/8/6 5:21 九合目付近 前日登山者数 4,066 人

2017/8/13 3:22 九合目付近 前日登山者数 4,544 人

- ・登山道上に大きな岩がある区間 7 で密度赤の状況が 1 時間以上継続する。
- ・岩場が始まる区間 17~15 では連続して密度赤の発生が見られる。
- ・九合目より下に密度黄の区間が広がる。

- ・密度赤の状況が同時に複数箇所で発生し、1 時間以上継続する箇所や同時に 2 区間に亘って連続する箇所が散見される。
- ・九合目以下でも密度赤が発生し、4000 人時と比較して密度橙の区間が増える。

②富士宮口

2,000 人		2,500 人											
ID	特徴	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00	7:30
2	0.26	0.23	0.19	0.17	0.27	0.23	0.24	0.12	0.26	0.45	0.60	0.40	0.21
3	0.24	0.19	0.17	0.27	0.23	0.24	0.12	0.26	0.45	0.60	0.40	0.21	0.20
5	0.23	0.47	0.28	0.43	0.39	0.57	0.78	0.57	0.96	0.60	0.42	0.37	0.29
6	0.28	0.27	0.41	0.39	0.74	0.54	0.57	0.54	0.68	0.45	0.42	0.22	0.23
8	0.29	0.28	0.37	0.46	0.49	0.42	0.46	0.35	0.49	0.34	0.26	0.20	0.20
9	0.20	0.24	0.21	0.24	0.24	0.21	0.21	0.24	0.20	0.20	0.20	0.19	0.19
10	0.26	0.24	0.28	0.43	0.43	0.45	0.44	0.27	0.44	0.30	0.17	0.19	0.25
12	0.22	0.50	0.81	0.65	0.75	0.51	0.31	0.47	0.45	0.60	0.35	0.28	0.25
13	0.26	0.17	0.31	0.31	0.48	0.26	0.21	0.23	0.31	0.30	0.17	0.27	0.27
15	0.15	0.42	0.53	0.66	0.75	0.28	0.39	0.62	0.43	0.62	0.40	0.30	0.37
17	0.27	0.42	0.74	0.49	1.10	0.55	0.49	0.51	0.38	0.50	0.34	0.36	0.44
20	0.45	0.18	0.52	0.74	0.78	0.26	0.21	0.69	0.41	0.37	0.17	0.21	0.21
22	0.20	0.27	0.29	0.49	0.26	0.21	0.21	0.24	0.21	0.21	0.20	0.20	0.20
24	0.29	0.15	0.16	0.26	0.17	0.26	0.16	0.09	0.09	0.13	0.04	0.09	0.09
25	0.15	0.22	0.68	0.67	0.40	0.46	0.14	0.13	0.14	0.16	0.19	0.12	0.15
28	0.20	0.17	0.54	0.36	0.28	0.17	0.19	0.28	0.32	0.27	0.21	0.18	0.21
29	0.20	0.26	0.47	0.48	0.53	0.12	0.22	0.15	0.18	0.33	0.21	0.24	0.29
32	0.05	0.20	0.32	0.31	0.41	0.33	0.13	0.10	0.10	0.11	0.09	0.07	0.12
34	0.22	0.43	1.08	0.45	0.73	0.27	0.22	0.17	0.15	0.31	0.19	0.17	0.14
37	前葉山岳組	0.24	0.27	0.26	0.29	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24	0.24
39	0.26	0.88	1.16	0.48	0.45	0.29	0.23	0.34	0.45	0.61	0.78	0.44	0.65
40	0.17	0.45	0.51	0.37	0.16	0.06	0.05	0.07	0.11	0.11	0.17	0.07	0.07
42	0.26	0.49	0.89	0.47	0.19	0.28	0.08	0.11	0.34	0.17	0.29	0.08	0.09
43	0.42	0.89	1.18	0.63	0.32	0.28	0.12	0.19	0.34	0.36	0.56	0.21	0.24
44	0.41	1.03	1.08	1.05	0.43	0.27	0.15	0.37	0.42	0.11	0.63	0.30	0.33
46	0.68	1.12	1.26	1.26	0.59	0.29	0.15	0.29	0.39	0.51	0.84	0.35	0.43
48	0.22	0.20	0.26	0.26	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21
49	0.23	0.52	0.59	0.45	0.48	0.25	0.16	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25	0.25
51	0.21	0.89	0.39	0.12	0.13	0.01	0.02	0.20	0.16	0.21	0.21	0.17	0.14
52	0.40	0.67	0.59	0.27	0.10	0.06	0.11	0.13	0.24	0.23	0.21	0.19	0.29
53	0.37	0.55	0.39	0.17	0.15	0.02	0.08	0.19	0.35	0.26	0.37	0.22	0.28
54	0.50	0.61	0.62	0.37	0.12	0.28	0.13	0.20	0.38	0.42	0.59	0.42	0.52
55	0.44	0.52	0.62	0.38	0.26	0.09	0.07	0.05	0.10	0.24	0.28	0.35	0.40
56	0.20	0.24	0.46	0.46	0.26	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21	0.21
57	0.23	0.23	0.28	0.28	0.03	0.03	0.07	0.21	0.21	0.21	0.17	0.21	0.21
58	0.38	0.38	0.36	0.14	0.05	0.06	0.04	0.08	0.18	0.15	0.21	0.20	0.21
59	0.41	0.43	0.29	0.14	0.03	0.03	0.03	0.07	0.18	0.20	0.45	0.20	0.25
61	1.23	1.04	0.46	0.79	0.06	0.07	0.03	0.06	0.25	0.30	0.30	0.41	0.62
62	万年雪山前	1.04	0.80	0.28	0.06	0.03	0.05	0.06	0.19	0.51	0.32	0.74	0.54

日中出発	32 分	日中出発	31 分
午前2時出発	57分	午前2時出発	62分
登山道の人の多さが許容できない	5.7%	登山道の人の多さがあまり許容できない	7.0%
登山道の人の多さがあまり許容できない	17.3%	登山道の人の多さがあまり許容できない	21.6%
山頂の人の多さが許容できない	5.9%	山頂の人の多さが許容できない	7.3%
山頂の人の多さがあまり許容できない	13.9%	山頂の人の多さがあまり許容できない	16.8%
無理な追い越しによる危険があった	21.5%	無理な追い越しによる危険があった	25.7%




2017/8/13 2:58 九合五勾付近 前日登山者数1,919 人

2017/8/6 6:6 山頂直下 前日登山者数2,290 人

・御来光後の山頂直下の混雑（赤密度）の継続時間が長くなる。また、下の箇所でも登山時および下山時に赤密度が発生し、区間44周辺では同時間帯で2区間に渡っている。	・御来光後に山頂直下で長時間に亘り密度赤の状況が発生し、7時30分頃まで解消しない。また、複数の区間において密度赤の状況が見られるとともに、1時間以上継続する箇所や2区間に亘つて連続する箇所も見られる。
---	---

エ 富士山における「著しい混雑」の定義及び発生の目安

● 「著しい混雑」の定義

現地調査の結果及び前項の推計結果から、富士山における「著しい混雑」を次のとおり定義する。

山頂から九合目までの区間において、登山者密度が $1.25\text{ 人}/\text{m}^2$ 以上になる状態が同時に複数箇所で発生し、かつ、一つの区間で1時間以上継続する又は2区間以上連続して発生する状況。

● 「著しい混雑」の発生日安

「著しい混雑が発生する登山者数/日」については、物理的収容力及び社会的収容力（登山者密度と登山者意識の関係等）に係る調査結果並びに「著しい混雑」の定義を踏まえ、関係者間の合意を経て、

『吉田口：4,000人/日』

『富士宮口：2,000人/日』

と設定する。

なお、御殿場口及び須走口（吉田口と合流する本八合目より下）は、現状では目立った混雑が発生しないため、指標・水準は設定しない。

（2）2019年の目標水準

目標値の設定にあたっては、前項で設定した登山者数を超えた日数を減らしていく観点が必要であり、直近3ヶ年（2015年～2017年）の超過日数の平均値を踏まえ、

『吉田口：3日以下』

『富士宮口：2日以下』

と設定する。

表7 吉田口4,000人、富士宮口2,000人を超えた日数

登山口	2015年	2016年	2017年	平均値
吉田口	4日	4日	5日	4.3日
富士宮口	3日	2日	4日	3.0日

5章 対策の実施

本章においては、山梨県・静岡県及び関係市町村が、現に実施中の対策も含め、4章に記述した指標ごとに定めた水準の達成を目的として実施する対策を示す。

登山口や山小屋等における文化的伝統・価値の普及啓発	文化的伝統の継承	展望景観の維持	安全性・快適性の確保
<p>多くの登山者の登山の起点となる登山口や宿泊する山小屋等において、富士山の伝統的な登山や富士山の文化的価値などに関する資料配付、展示・レクチャー、世界遺産センターへの誘導などの実施を検討する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>山小屋内の神棚</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>起源等を記した説明板</p> </div> </div>	○		

山麓からの登山の推奨	文化的伝統の継承	展望景観の維持	安全性・快適性の確保
<p>山麓からの伝統的な登山の普及を図るため、吉田口登山道の中ノ茶屋及び馬返しにおける案内所・休憩所の設置・運営をはじめ、仮設トイレの設置などの環境整備を行うとともに、パンフレット・webサイト・SNS等での情報発信を強化する。</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;">  <p>中ノ茶屋</p> </div> <div style="text-align: center;">  <p>富士山おやすみ処</p> </div> </div>	○		

山麓の構成資産の周遊促進	文化的伝統の継承	展望景観の維持	安全性・快適性の確保
	○		
<p>構成資産間のつながりや頗著な普遍的価値に関する来訪者の認知・理解を促進するとともに、富士山麓の魅力を味わい体験してもらうために、山麓の構成資産や周辺観光地などを巡るモデルコース等を企画・設定し、登山道だけでなく山麓への周遊を推進する。</p>			
体験ツアーの実施	モデルコースの事例		

人工構造物の修景手法の検討	文化的伝統の継承	展望景観の維持	安全性・快適性の確保
		○	(○)
<p>登山者等の安全対策及び登山道の保全のために整備している落石防護壁などの人工構造物について、周辺山岳環境や展望景観に配慮し、さらなる修景手法の検討を進める。</p>			
修景の一例（壁面緑化の例）	岩室の風情を残した山小屋の外観		

外来植物の侵入防止	文化的伝統の継承	展望景観の維持	安全性・快適性の確保
		○	
<p>外来植物の繁殖による急激な生態系や景観の変化を防止するため、登山口やバス乗降場などに、種子の防除マット・ブラシを設置する。</p>			
富士宮口登山道	須走口登山道		

登山口における情報提供及び登山マナーの普及啓発	文化的伝統の継承	展望景観の維持	安全性・快適性の確保
各登山口やバス車内等において、説明やチラシ等の配付、ビデオ放映により、装備品の確認、登山道の特性、ごみの持ち帰りなど、安全・安心な登山を行うための情報提供を行うとともに、登山マナーの啓発を行う。			○



五合目におけるマナー啓発



ビデオ放映

安全誘導員等の配置	文化的伝統の継承	展望景観の維持	安全性・快適性の確保
道幅が狭く、登山者が集中して混雑を引き起こしやすい箇所を中心に、登山者の誘導や安全指導を行う誘導員を配置し、山頂での御来光を目指す登山者の事故防止や渋滞緩和を図る。また、須走口と吉田口の下山道分岐点において、道間違いが起きないよう、人的誘導を行う。			○





吉田・須走口下山道の様子

登山者の平準化に向けた混雑情報等の提供	文化的伝統の継承	展望景観の維持	安全性・快適性の確保
			○

特定の曜日、時間帯、場所に集中している登山者の平準化を図るため、あらかじめ混雑が予想される日時及びその際に予想される状況などについて、パンフレットやw e b サイトにおいて情報提供し、登山計画の変更を促す。



登山シーズン中の混雑予想を知らせるチラシ

宿泊を伴わない夜間登山の抑制	文化的伝統の継承	展望景観の維持	安全性・快適性の確保
			○

登山者の安全を確保するとともに、山頂での混雑を解消するため、事前に十分な休息を取らず夜通し登山を行う「弾丸登山」について、その危険性などの周知を測るとともに、五合目へ向かうシャトルバスの運行時間の見直しなどの抑制策を検討・実施する。



看板の設置



シャトルバス発着所

シャトルバス運行時間の見直し状況

	吉田口	富士宮口	須走口
運行ルート	北麓駐車場→五合目	水ヶ塚駐車場→五合目	須走多目的広場→五合目
2014 年	—	全日 6:00～22:00(30 分間隔)	全日 5:00～22:00(30 分間隔)
2015 年	金・土曜日・祝前日 4:30～19:00 上記以外 5:30～22:00	金・土曜日・祝前日 6:00～20:00(30 分間隔) 上記以外 6:00～22:00(30 分間隔)	金・土曜日・祝前日 5:00～20:00(30 分間隔) 上記以外 5:00～21:00(30 分間隔)
2016 年	金・土曜日・祝前日 4:30～19:30 上記以外 5:30～19:30	全日 6:00～20:00(30 分間隔)	全日 5:00～20:00(30 分間隔)

五合目に至る道路のマイカー規制の実施と規制期間の見直し	文化的伝統の継承	展望景観の維持	安全性・快適性の確保																								
			○																								
<p>富士山の来訪者にとって渋滞のない安全で快適な交通を確保するとともに、富士山の環境保全を目的に実施している、富士山スカイライン（富士宮口）、富士あざみライン（須走口）及び富士スバルライン（吉田口）におけるマイカー規制について、当年度の実施状況を踏まえ、翌年度の規制期間等について検討する。</p>																											
<p>マイカー規制の実施状況</p>																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th><th>2014年</th><th>2015年</th><th>2016年</th><th>2017年</th><th>2018年</th></tr> </thead> <tbody> <tr> <td>富士山スカイライン (富士宮口)</td><td>63日間</td><td>63日間</td><td>65日間</td><td>63日間</td><td>63日間</td></tr> <tr> <td>富士あざみライン (須走口)</td><td>40日間</td><td>47日間</td><td>63日間</td><td>63日間</td><td>63日間</td></tr> <tr> <td>富士スバルライン (吉田口)</td><td>53日間</td><td>53日間</td><td>53日間</td><td>63日間</td><td>63日間</td></tr> </tbody> </table>					2014年	2015年	2016年	2017年	2018年	富士山スカイライン (富士宮口)	63日間	63日間	65日間	63日間	63日間	富士あざみライン (須走口)	40日間	47日間	63日間	63日間	63日間	富士スバルライン (吉田口)	53日間	53日間	53日間	63日間	63日間
	2014年	2015年	2016年	2017年	2018年																						
富士山スカイライン (富士宮口)	63日間	63日間	65日間	63日間	63日間																						
富士あざみライン (須走口)	40日間	47日間	63日間	63日間	63日間																						
富士スバルライン (吉田口)	53日間	53日間	53日間	63日間	63日間																						
																											

6章 モニタリングの実施

来訪者管理の目標として定めた「望ましい富士登山の在り方」の達成状況を把握するため、設定した指標と指標ごとの水準、水準達成を目的として実施する対策について、概ね5年ごとに評価・見直しを行うこととしている。

本章においては、特に指標ごとに定める水準の達成状況を把握するために実施するモニタリングの具体的方法、実施主体等について示すこととする。

1. 基本方針

指標及び水準については、長期にわたり継続的にモニタリングを実施することが必要なため、機器や人件費に過度な経費を必要としないこと、同じ方法でモニタリングを実施できることを基本とした。

2. 方法

今回設定した指標のモニタリングについては、「アンケート調査」、「登山者数調査」、「現地職員による記録」、「法的手続き上の届出」、「景観変化の観察」により実施することとしており、以下にその詳細を示すこととする。

(1) アンケート調査

山梨県・静岡県は、簡易的な手法を用いた登山者へのアンケート調査を実施する。具体的には、「調査依頼カード」を富士山保全協力金の徴収時等に配布し、自身のモバイル機器からアンケートに回答してもらうモバイルアンケートを実施する。

なお、2015年から実施してきた各登山道の五合目に配置した現地調査員による聞き取り調査は、多額の経費を必要とし、恒常的なモニタリングには適さないことから、今回採用しないこととした。

また、モバイルアンケートについては、2017年の調査時に聞き取り調査と並行して実施し、有効性についても検証済みである。



調査依頼カード



アンケート入力画面

表8 アンケート調査による指標（再掲）

指標	水準 (2019年の目標値)	測定内容・手法	実施主体
伝統な登拝の登山形態と同様に、山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合	80%以上	御来光を山頂で見たと回答した登山者うち山小屋への宿泊をありと回答した登山者の割合を把握する。	山梨県 静岡県
山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合	50%以上	以前から知っていた/今回の登山・訪問で知ったと回答した登山者の割合を把握する。	山梨県 静岡県
富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合	90%以上	感じた/少し感じたと回答した登山者の割合を把握する。	山梨県 静岡県
登山道や山頂付近でゴミをよく見かけた登山者の割合	15%以下	ゴミをよく見かけたと回答した登山者の割合を把握する。	山梨県 静岡県
山小屋やトイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者の割合	15%以下	富士登山における満足度のうち、「山小屋のサービス・雰囲気」、「トイレの数や設備の状態」にとても不満/やや不満と回答した登山者の割合を把握する。	山梨県 静岡県

※ 水準を測るためではないが、混雑への許容度、危険を感じた割合は、登山者数に関連する項目としてモニタリングを実施する。

（2）登山者数調査

登山者数については、富士吉田市が吉田ルートの五合目に設置している赤外線カウンターと環境省が各登山道八合目付近に設置している赤外線カウンターにより把握する。



赤外線カウンターの設置状況

表9 登山者数調査による指標（再掲）

指標	水準 (2019年の目標値)	測定内容・手法	実施主体
古くからの巡礼路としてルートが特定されている吉田口登山道における山麓からの登山者の割合	15%以上	吉田口五合目に設置されたカウンターを通過した登山者数を把握する。	富士吉田市
夏山期間を通じて著しい混雑が発生する登山者数/日※を超えた日数 ※吉田口：4,000人/日 富士宮口：2,000人/日	吉田口3日以下 富士宮口2日以下	吉田口及び富士宮口登山道八合目付近に設置されたカウンターを通過した登山者数を把握する。	環境省

(3) 現地職員による記録

富士山レンジャーや文化財保護指導委員等が巡視する際に、人工構造物による景観阻害要因等を目視により把握する。また、須走口五合目に配置されている富士山ナビゲーターが、来訪者への周辺施設の案内等を行う際に、須走口へ間違えて下山した登山者への対応状況を記録することで、道間違えした人数を把握する。



富士山レンジャー



富士山ナビゲーター

表 10 現地職員により把握する指標（再掲）

指標	水準 (2019年の目標値)	測定内容・手法	実施主体
自然と調和しない人工構造物による登山道沿いの景観阻害	非調和的要素が予見又は発見されない	富士山レンジャー等が巡視の際に目視により確認した阻害要因について把握する。	山梨県 静岡県
吉田口から登山し、誤って須走口に下山した人の割合（須走口五合目ガイド対応分）	0.4%以下	吉田口から登山し、須走口に下山した道間違いの登山者に対して、須走口五合目に配置されている富士山ナビゲーターが対応した人数を把握する。	静岡県

(4) 法的手続きの届出件数

登山道及び山頂付近は、文化財保護法及び自然公園法により確実に保護されている。したがって、人工構造物の設置や土地の形質の変更等の場合に必要な行政手続の過程において、景観阻害要因等を把握する。

表 11 法的手手続きの届出件数により把握する指標（再掲）

指標	水準 (2019年の目標値)	測定内容・手法	実施主体
自然と調和しない人工構造物による登山道沿いの景観阻害	非調和的要素が予見又は発見されない	文化財保護法、自然公園法の現状変更申請手続きにおいて、阻害要因を把握する。	山梨県 静岡県
人的要因による文化財き損届の件数	0 件	文化財保護法に基づくき損届の届出件数を把握する。	山梨県 静岡県

(5) 景観変化の観察

定点観測地点に定めた各五合目（御殿場口を除く）から山体への展望景観について、写真撮影により、景観変化を把握する。



吉田口五合目からの景観



富士宮口五合目からの景観

表 12 景観変化の観察により把握する指標（再掲）

指標	水準 (2019 年の目標値)	測定内容・手法	実施主体
五合目以上における登山道の浸食や植生等の変化による展望景観の変化	負の影響が予見又は確認されない	定点観測地点（各五合目）において、視界に入り込む阻害要因について把握する。	山梨県 静岡県 市町

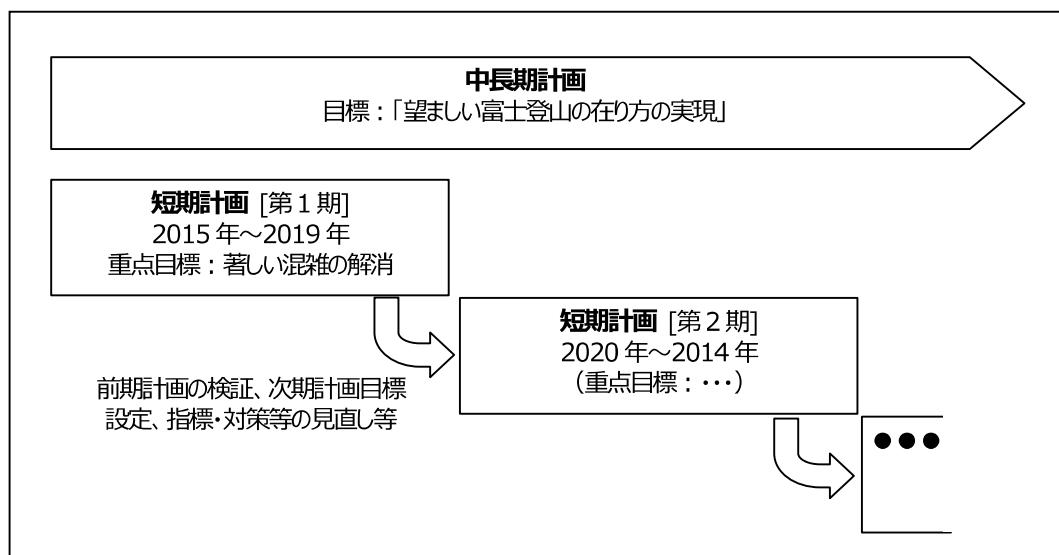
7章 計画期間と推進体制

本章においては、本計画の計画期間及び将来的な計画改定の考え方とともに、その実施に必要な推進体制について示す。

1. 計画期間

本計画は、「望ましい富士登山の在り方」の実現を中長期な計画の目標としつつ、2015年を起点とした5年間を短期の計画期間とする。

計画最終年度には、指標・水準の達成状況を評価するとともに、必要に応じて次期計画期間における重点目標の設定や指標・水準の見直しを行う。



2. 計画改定の視点（指標・水準の見直しに向けて）

現在確認されている著しい混雑は、極めて限定的に発生していることから、重点的な取組の推進によりその解消が図られた場合には、将来にわたり登山者の数に着目し続けるのではなく、「登山者の利用体験の質の向上」に比重を置いた計画に移行するものとする。

(例) 危険・不満を感じない登山者の割合を増やす 等

3. 推進体制

本計画は、来訪者管理戦略の下に策定されたものであることから、「富士山－信仰の対象と芸術の源泉ヴィジョン・各種戦略」及び「世界文化遺産富士山包括的保存管理計画」に定めた事業の実施体制と同様に、文化庁・環境省・林野庁との連携のもと、山梨県・静岡県及び関係市町村を中心とした「富士山世界文化遺産協議会」が、計画の実施状況等を把握し、評価・見直しを進めていく。

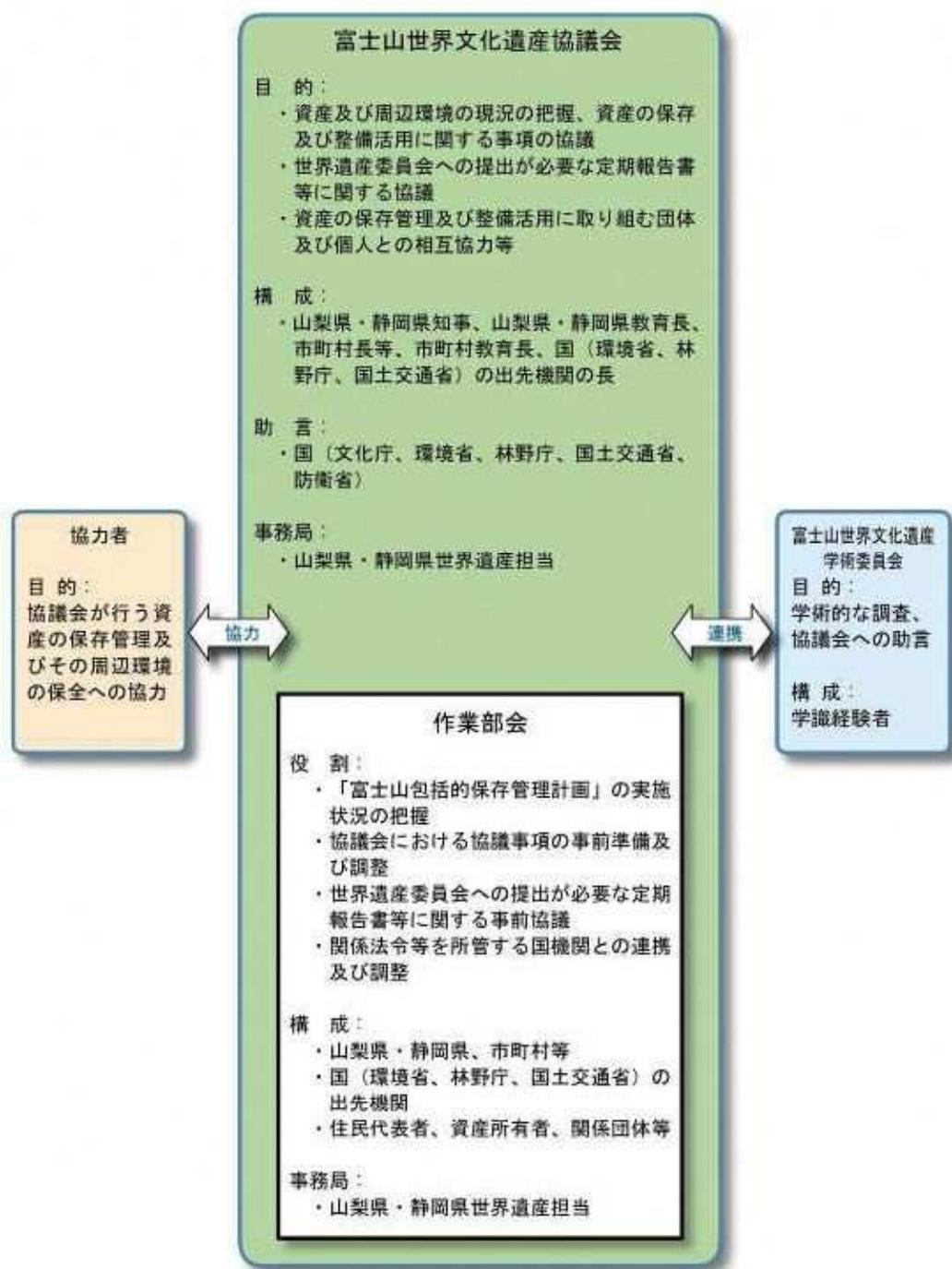


図4 富士山の包括的保存管理体制

<参考資料>

1. 検討体制

山梨県・静岡県は、2015年から、公園管理に識見を持つ学識者、文化庁・環境省、山梨県・静岡県及び調査・研究の受託事業者で構成する収容力勉強会を開催し、調査内容の検討や調査結果の分析等を行ってきた。

図表 収容力勉強会の構成

区分	氏名	現職	分野
有識者	愛甲 哲也	北海道大学大学院准教授	公園利用
	山本 清龍	東京大学大学院准教授	公園利用
行政機関	文化庁・環境省、山梨県・静岡県		
協力者	認定NPO法人富士山世界遺産国民会議		

山梨県・静岡県は、指標・水準等の検討にあたり、収容力勉強会において、指標の素案等の作成を行うとともに、2016年11月からは、富士山世界文化遺産学術委員会の委員のうち、世界遺産や公園管理に識見のある5名の委員で構成する小委員会を開催し、収容力勉強会で作成した指標の素案等について助言をいただいてきた。

さらに、富士山世界文化遺産学術委員会の助言や富士山世界文化遺産協議会作業部会などの場を通じた資産所有者、山小屋関係者、地元住民代表の方々の意見を広く伺うなどの合意形成を図り、2018年3月に開催した第10回富士山世界文化遺産協議会において、指標と指標ごとの水準を決定し、同年7月から指標による来訪者管理を開始する。

なお、来訪者管理戦略では、2015年を起点に概ね5年ごとに評価・見直ししていることから、2019年の夏山期間終了後、改めて次年度以降の指標・水準等の検討・設定を行うこととしている。

図表 富士山世界文化遺産学術委員会小委員会の構成

区分	氏名	現職	分野
学術委員	稻葉 信子	筑波大学大学院教授	世界遺産・建築学
	岡田 保良	国土館大学教授	世界遺産・建築史
	加藤 峰夫	横浜国立大学大学院教授	公園利用
	西村 幸夫	東京大学大学院教授	世界遺産・都市景観計画
	吉田 正人	筑波大学大学院教授	世界遺産・環境政策
アドバイザー	本中 真	世界文化遺産アドバイザー	世界遺産
行政機関	文化庁・環境省、山梨県・静岡県		
協力者	認定NPO法人富士山世界遺産国民会議		



図表 検討体制

2. 調査研究

(1) 調査の概要

①登山者意識調査（2015年～2017年）

i 調査内容

登山の概要、富士山に対する意識、富士登山に対する感想等のアンケート調査を実施した。

ii 概要

	2015年・2016年	2017年
調査箇所	各登山口五合目	
調査対象	登山後の男女・大人	
調査手法	自記式（現地回収）	<ul style="list-style-type: none"> ・自記式（現地回収） ・自記式（後日回収） ・モバイルアンケート
調査期間	1日目 15:00～20:00 2日目 8:00～15:00	× 5回/年
調査項目	富士登山の文化的伝統の認知、富士山に「神聖さ」を感じたか、登山中の混み具合・危険、登山における満足度 等	

iii 回収数

		吉田	富士宮	御殿場	須走	計
2015年	7/13(月)～14(火)	130	87	27	119	363
	7/18(土)～19(日) ^{*1}	214	188	55	142	599
	7/27(月)～28日(火)	176	252	40	107	575
	8/1(土)～2(日)	302	210	53	160	725
	8/13(木)～14(金)	278	135	52	85	550
	小計	1,100	872	227	613	2,812
2016年	7/16(土)～17(日)	225	219	61	151	656
	7/25(月)～26(火)	162	134	31	52	379
	7/30(土)～31(日)	299	235	63	155	752
	8/11(木)～12(金)	274	187	62	179	702
	8/20(土)～21(日)	269	198	61	113	641
	小計	1,229	973	278	650	3,130
2017年	現地回収	7/16(日)	125	80	40	295
		7/17(月)	100	69	34	228
		7/26(水)	52	29	18	125
		7/27(木)	50	28	12	104
		8/5(土)	100	79	36	263
		8/6(日)	102	69	22	246
		小計	529	354	172	1,261
	後日回収	464	213	78	106	861
	モバイル	319	143	82	89	633
	合計	1,312	710	332	401	2,755

^{*1} 吉田口は荒天のため、8/22(土)～23(日)に振替実施

②登山者動態調査（2015年～2017年）

i 調査内容

富士登山における登山者の登山流動を観測し、山頂や登山道の混雑状況などを把握するためにG P Sロガーを用いた動態調査を実施した。

ii 概要

	2015年・2016年	2017年
調査箇所	各登山道五合目	吉田口及び富士宮口五合目
調査対象	登山後を開始する男女・大人	
調査手法	対象者にG P Sロガーを配布、登山終了後に回収し、記録されたデータを収集する。	
調査期間	1日目 6:00～24:00 2日目 6:00～15:00 ※配布は1日目のみ	× 5回/年 8:00～14:00 × 4回
調査項目	対象者の時刻ごとの位置（緯度・経度・高度）速度 等	

iii 回収数

		吉田	富士宮	御殿場	須走	計
2015年	7/13(月)～14(火)	62	60	15	70	207
	7/18(土)～19(日) ^{*1}	118	119	39	114	390
	7/27(月)～28日(火)	108	109	18	47	282
	8/1(土)～2(日)	120	113	41	114	388
	8/13(木)～14(金)	127	112	40	78	357
	小計	535	513	153	423	1,624
2016年	7/16(土)～17(日)	117	103	40	97	357
	7/25(月)～26(火)	116	90	15	36	257
	7/30(土)～31(日)	119	118	40	115	392
	8/11(木)～12(金)	117	118	40	119	394
	8/20(土)～21(日)	116	119	38	87	360
	小計	585	548	173	454	1,760
2017年	8/4 (金)	80	68	—	—	148
	8/5 (土)	80	63	—	—	143
	8/11 (金)	75	80	—	—	155
	8/12 (土)	76	78	—	—	154
	小計	311	289	—	—	600

*¹ 吉田口は荒天のため、8/22（土）～23（日）に振替実施

③山頂付近における現地実査（2017年）

i 調査内容

特に混雑が課題となっている箇所（山頂付近や九合目周辺）の状況を観察することで、GPSロガー調査における推計結果の妥当性を確認するとともに、混雑情報の発信に活用する写真等の収集を行った。

ii 概要

調査場所	富士宮口及び吉田口各九合目～山頂
方法	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通過人数カウント調査 ・ 登山道実査 など
日・時間	8/5（土）、8/6（日）、8/12（土）、8/13（日）の2:00～6:00

④定点撮影調査 (2015年～2016年)

i 調査内容

登山道の中でボトルネックとなっている箇所で起きてている現象について、定点カメラを用いて撮影した。

ii 概要

	2015年	2016年
調査箇所	吉田・須走口2箇所(山頂鳥居・九合目鳥居付近) 富士宮口1箇所(山頂鳥居付近)	
調査範囲	登山道 約10m範囲	
撮影内容	1枚/5秒 午前3時～5時 1枚/15分 24時間連続	
撮影期間	28日間	44日間
撮影サンプル	 設置箇所：九合目鳥居前	 撮影データ：吉田口山頂直下

⑤ウェブアンケート調査 (2015年)

i 調査内容

インターネットを使用し、潜在的な富士山登山希望者が感じる混雑に対する意識を調査した。

ii 概要

	ヤマケイオンラインモニター (登山経験・興味がある層)	マクロミルモニター (一般層)
調査対象	富士登山に興味を持っている男女・大人	
調査手法	w e b アンケート	
調査期間	10月8日～23日	9月29日～30日
調査項目	登山経験、登山理由、登りたくなくなる人数 等	
回答数	618	650
撮影サンプル		
	アンケートに使用したフォトモンタージュ写真	

参考

<H29 世界遺産「富士山」登山者アンケート>

※5分程度でご記入いただける「無記名方式」のアンケートです。ご協力をお願いします。

静岡県 文化・観光部 富士山世界遺産課

<記入上のお願い>

- 18歳以上の方がご回答ください。
- お答えは項目の中から、あてはまる番号に○をつけてください。
- その他の質問項目にあてはまる場合は、なるべく具体的な内容をご記入ください。

◎ 世界文化遺産としての富士山について

問1 (1) 今回の登山を通じて、「富士山」に信仰登山の場としての神聖さを感じましたか。(○はひとつ)

- | | | |
|--------|----------|-----------|
| 1. 感じた | 2. 少し感じた | 3. 感じなかった |
|--------|----------|-----------|

問2 富士山に登る前に、山麓の神社や湖・滝などをお参りして身を清めてから富士登山をすることが、富士登山の文化的伝統であることを知っていましたか。(○はひとつ)

- | | | |
|--------------|-----------------|-----------|
| 1. 以前から知っていた | 2. 今回の登山・訪問で知った | 3. 知らなかった |
|--------------|-----------------|-----------|

◎ 登山の状況について

問3 (1) 今回の富士登山における混みぐあいを教えてください。(○はそれぞれひとつ)

項目	とても 混んでいた	やや 混んでいた	どちらでも ない	やや 空いていた	とても 空いていた	覚えてない ・見ていない
1. 登山道	5	4	3	2	1	○
2. 山頂	5	4	3	2	1	○
3. トイレ	5	4	3	2	1	○
4. 山小屋	5	4	3	2	1	○

(2) 今回の富士山の人の多さは許容できる範囲でしたか。(○はそれぞれひとつ)

項目	許容 できない	あまり許容 できない	どちらでも ない	やや許容 できる	許容 できる	分らない ・見ていない
1. 登山道	5	4	3	2	1	○
2. 山頂	5	4	3	2	1	○
3. トイレ	5	4	3	2	1	○
4. 山小屋	5	4	3	2	1	○

問4 今回の富士登山で、あなた自身が危険だと感じたことはありましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | |
|------------------------------------|
| 1. 危険だと感じたことはなかった |
| 2. 登山道の浸食・破損による転落・転倒の危険があった |
| 3. 無理な追い越しによる人同士の衝突や落石の危険があった |
| 4. 登山者と下山者のすれ違いによる人同士の衝突や落石の危険があった |
| 5. その他() |

問5 登山道沿いや山頂付近でポイ捨てされたゴミを見かけましたか。(○はひとつ)

- | | | |
|-----------|---------------|------------|
| 1. よく見かけた | 2. あまり見かけなかった | 3. 見かけなかった |
|-----------|---------------|------------|

◎ 富士登山を終えた感想

問6 今回の富士登山における各項目の満足度をお聞かせください。 (○はそれぞれ1つ)

項目	とても満足	やや満足	ふつう	やや不満	とても不満	分からぬ 当てはまぬ
1. 富士登山全体（総合満足度）	5	4	3	2	1	○
2. 御来光の景色・雰囲気	5	4	3	2	1	○
3. 山小屋のサービス・雰囲気	5	4	3	2	1	○
4. トイレの数や設備の状態	5	4	3	2	1	○

問7 富士登山を通じて、具体的に「不満だったこと」があれば教えてください。

◎ 今回の登山概要について

問8 今回の富士登山の概要をお聞かせください。

登山開始地点	1. 富士宮口五合目 4. 吉田口五合目	2. 御殿場口五合目 5. 吉田口五合目以下	3. 須走口五合目 6. その他()
登山開始日	1. おととい 時刻	2. 昨日 5合目出発時刻:(午前・午後)	3. 今日 時 分ごろ 4. その他()
山小屋への宿泊	1. あり(泊)	2. なし	
山頂への到達	1. あり:(午前・午後) 2. なし:引き返した場所(合目付近)→理由()	時 分ごろ	
御来光	1. 見た⇒見た場所:山頂・登山道・山小屋前・その他() 2. 見なかった		
ガイドの利用	1. あり 2. なし		
富士登山回数	1. 初めて 2. 2~3回 3. 4~9回 4. 10~19回 5. 20回以上		

問9 (1) 今回、富士登山をする前に「富士山の混雑予想カレンダー」をご覧になりましたか。

混雑予想 カレンダー	1. 見た→何で:富士登山ガイドマガジン・チラシ・雑誌・その他() 2. 見ていない
---------------	--

(2) 情報を見ることで登山する日・時間の変更をしましたか。 ((1)で「1. 見た」人のみ回答)

登山日・時間 の変更	1. 変更した→内容:登山日・時間・登山道・その他() 2. 変更しなかった
---------------	--

問10 最後に、あなた自身についてお聞かせください。

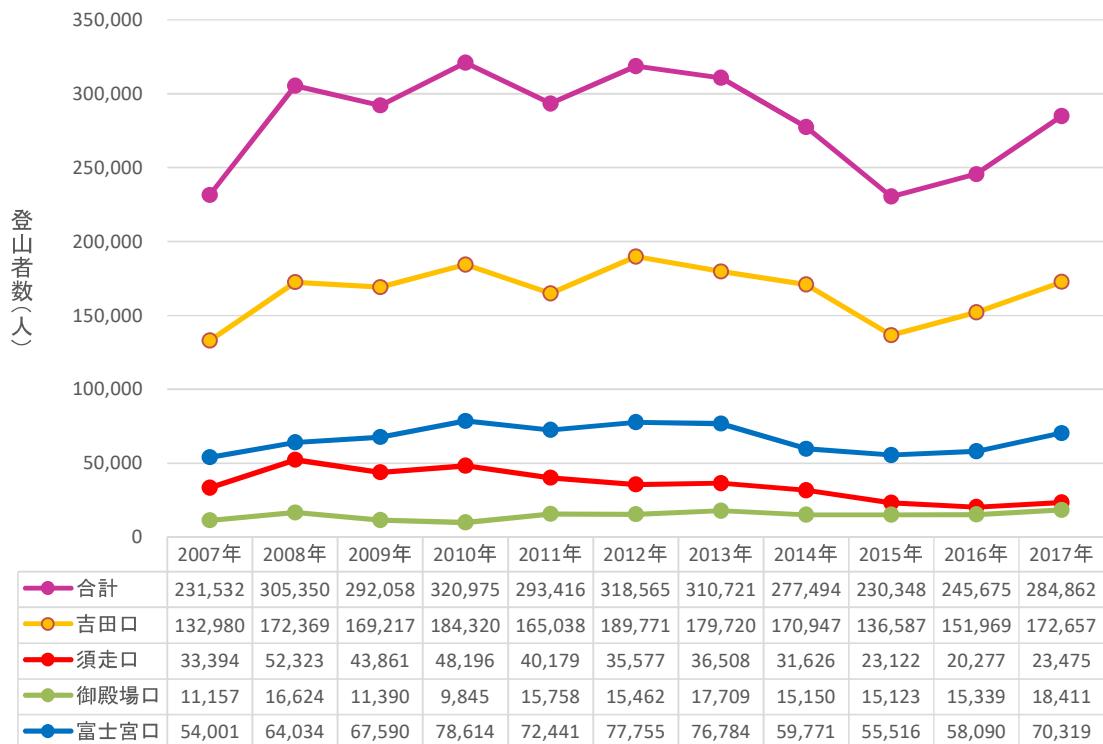
性別	1. 男性 2. 女性	年齢	()歳代	お住まい	()都・道・府・県
職業	1. 学生 2. 会社員・公務員 3. 自営業	2. 会社員・公務員 3. 自営業	4. その他()		
登山経験	1. 初心者 2. 2~3年 3. 4~9年	2. 2~3年 3. 4~9年	4. 10年以上		

～ご協力ありがとうございました～

(2) 調査結果概要

ア 登山者数の推移

図表 富士山の全登山者数及び各登山道別登山者数の推移



出典：環境省公表データ

- 2017年の開山期間中の登山者数は、284,862人となり、前年比16.0%の増加となった。
- 登山道別には、富士宮口の増加割合が最も高く前年比21.1%増(70,319人)、続いて御殿場口が高く前年比20.0%増(18,411人)、須走口が前年比15.8%増(23,475人)、吉田口が前年比13.6%増(172,657人)となった。

※ 2007年～2013年は7月1日～8月31日

2014年～2015年は吉田（7月1日～9月14日）、須走・御殿場・富士宮（7月10日～9月10日）

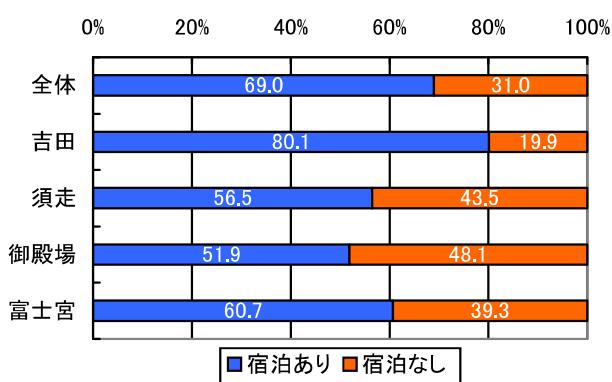
2016年～2017年は吉田（7月1日～9月10日）、須走・御殿場・富士宮（7月10日～9月10日）

イ 登山者意識調査

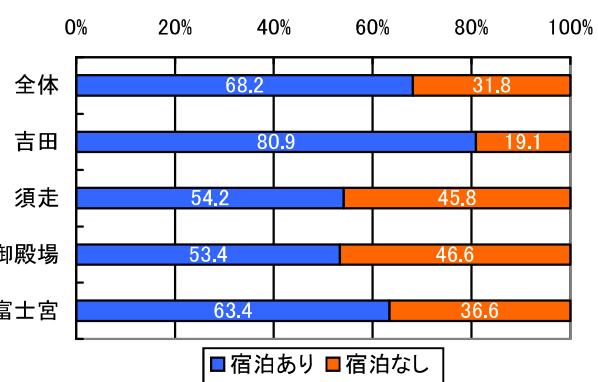
■山頂付近で御来光を拝んだ登山者のうち山小屋に宿泊した登山者の割合 (単位: %)

山小屋への宿泊	全体			吉田			須走			御殿場			富士宮		
	2015年	2016年	2017年												
宿泊あり	69.0	68.2	77.7	80.1	80.9	87.5	56.5	54.2	55.1	51.9	53.4	68.8	60.7	63.4	75.1
宿泊なし	31.0	31.8	22.3	19.9	19.1	12.5	43.5	45.8	44.9	48.1	46.6	31.2	39.3	36.6	24.9

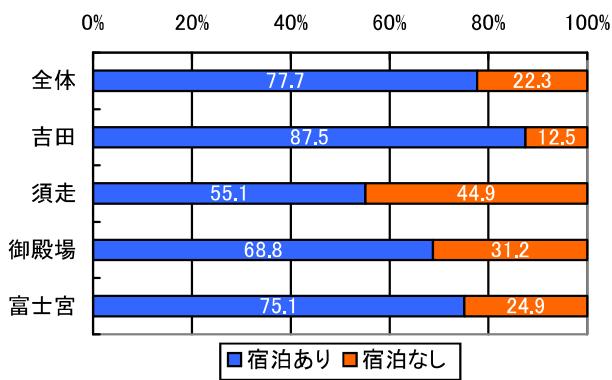
【2015年】



【2016年】



【2017年】



【伝統的な登拝の登山形態と同様に山小屋で休息してから山頂で御来光を拝む登山者の割合】



- 山頂付近で御来光を拝んだ登山者のうち山小屋に宿泊した登山者の割合は、全体で約8割となり、2016年に比べて約10%増加している。
- 特に吉田口においては、87.5%が宿泊ありと回答し、最も高い割合となっている。

■神聖さを感じた登山者の割合

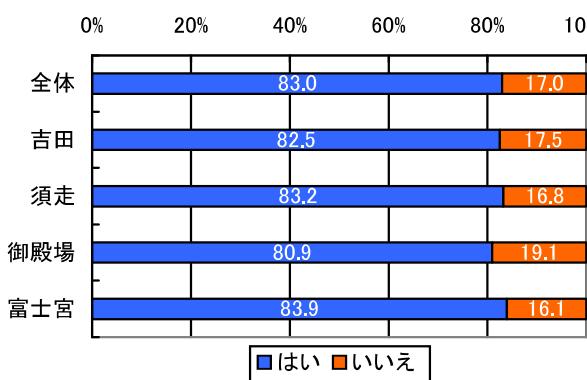
(単位: %)

神聖性	全体			吉田			須走			御殿場			富士宮		
	2015年	2016年	2017年												
感じた		48.8	45.5		47.3	46.5		47.9	47.8		46.0	37.6		52.0	46.1
	83.0			82.5			83.2			80.9			83.9		
少し感じた		39.5	40.4		39.8	39.6		39.8	40.0		40.6	43.3		38.5	40.6
感じなかった	17.0	11.8	14.1	17.5	12.9	13.9	16.8	12.3	12.3	19.1	13.3	19.1	16.1	9.5	13.3

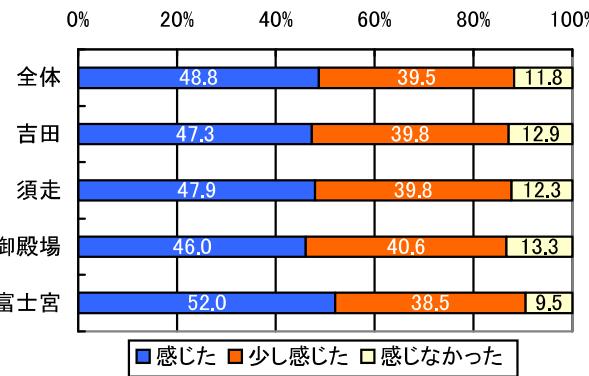
※ 2015年は「はい／いいえ」で回答しているため、「はい」の割合を「感じた／少し感じた」欄に記載している。

(無回答を除く)

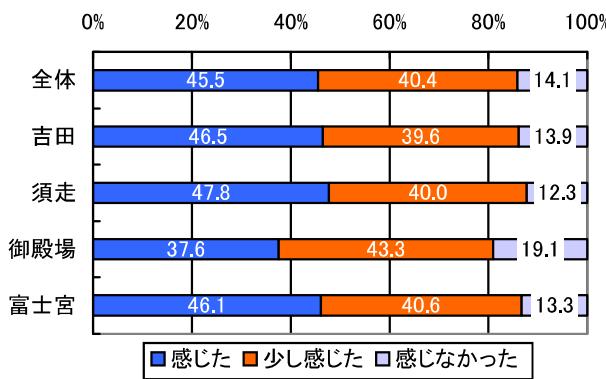
【2015年】



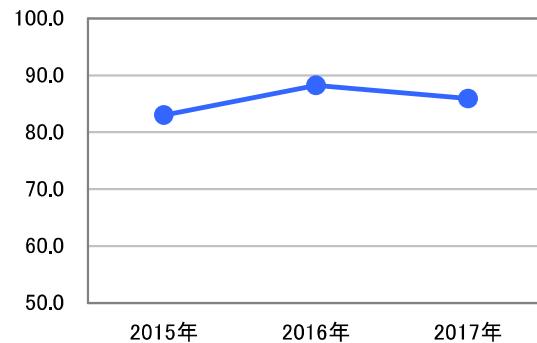
【2016年】



【2017年】



【富士山に「神聖さ」を感じた登山者の割合】



- 富士登山を通じて富士山に神聖さを「感じた／少し感じた」と回答した割合は、全体で8割を超えており、多くの登山者が富士山に神聖さを感じた結果となった。なお、登山道別に大きな傾向の違いはない。

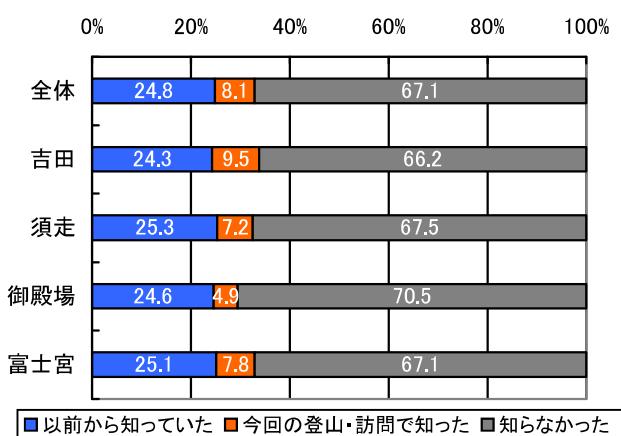
■富士登山の文化的伝統の認知

(単位 : %)

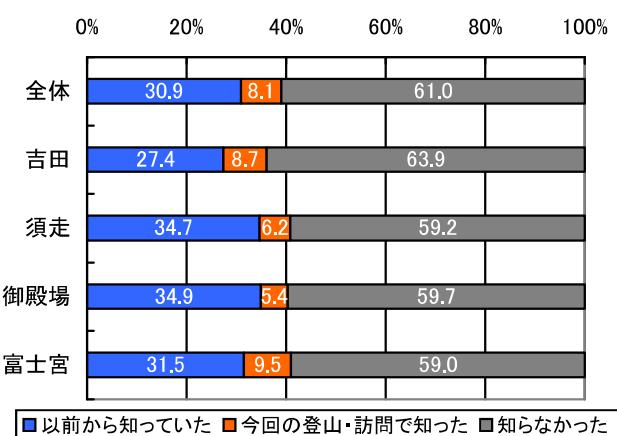
文化的伝統の認知	全体			吉田			須走			御殿場			富士宮		
	2015年	2016年	2017年												
以前から知っていた	24.8	30.9	36.5	24.3	27.4	31.5	25.3	34.7	38.7	24.6	34.9	41.2	25.1	31.5	42.5
今回の登山・訪問で知った	8.1	8.1	10.5	9.5	8.7	12.3	7.2	6.2	11.0	4.9	5.4	4.8	7.8	9.5	9.4
知らなかった	67.1	61.0	53.0	66.2	63.9	56.2	67.5	59.2	50.4	70.5	59.7	53.9	67.1	59.0	48.1

(無回答を除く)

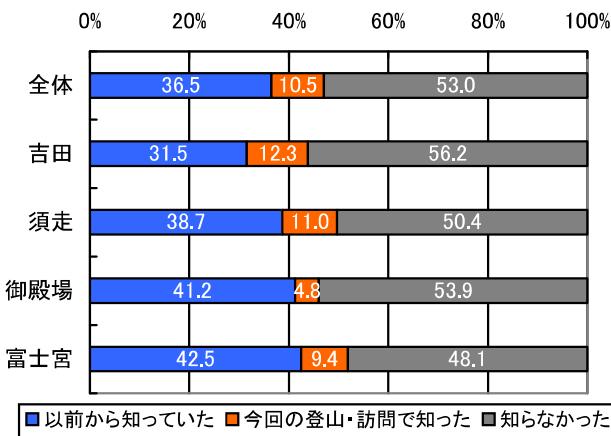
【2015年】



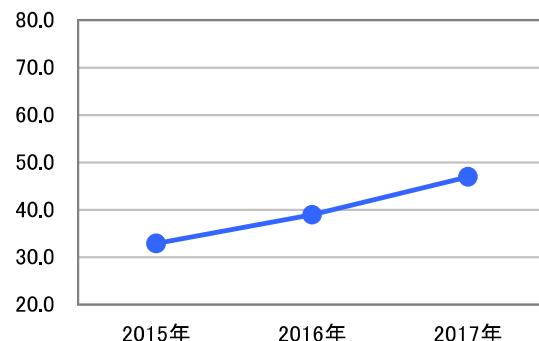
【2016年】



【2017年】



【山麓の神社や湖などを巡ったのちに富士登山をする文化的伝統を知っている登山者の割合】



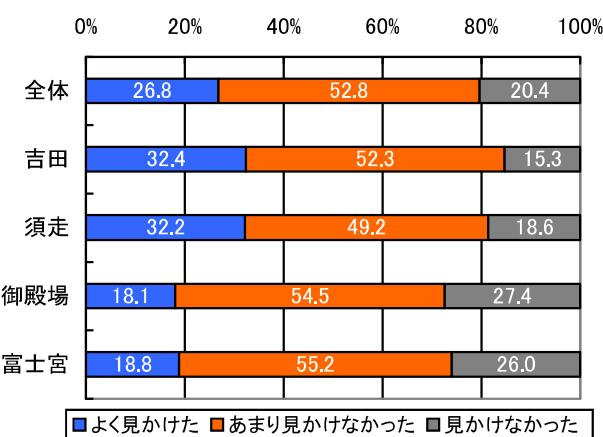
- 富士登山前に山麓の神社等でお参りし、身を清めてから登るという文化的伝統の認知に関しては、「知らなかつた」という回答割合が5割を超えることが多いが、「以前から知っていた/今回の登山・訪問で知った」と回答した割合が年々増加し、山麓の神社・霊地等と登山道とのつながりに関する認知・理解が広まっている。

■ごみをよく見かけた登山者の割合

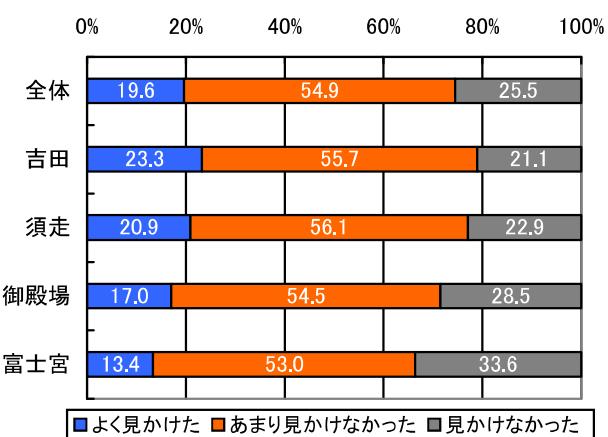
(単位 : %)

ごみの認認	全体		吉田		須走		御殿場		富士宮	
	2016年	2017年								
よく見かけた	26.8	19.6	32.4	23.3	32.2	20.9	18.1	17.0	18.8	13.4
あまり見かけなかつた	52.8	54.9	52.3	55.7	49.2	56.1	54.5	54.5	55.2	53.0
見かけなかつた	20.4	25.5	15.3	21.1	18.6	22.9	27.4	28.5	26.0	33.6

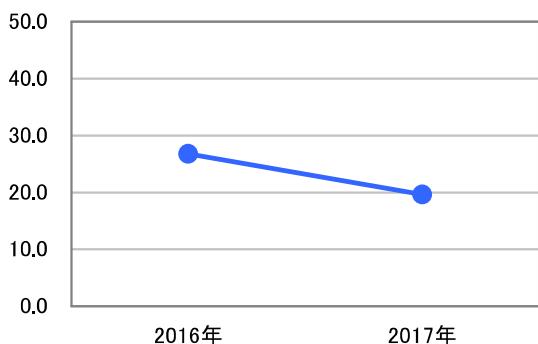
【2016 年】



【2017 年】



【登山道や山頂付近でごみをよく見かけた登山者の割合】



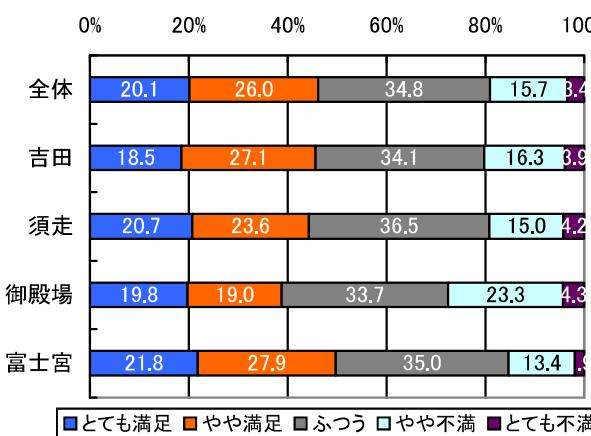
- 登山道沿いや山頂付近でごみを見かけたかどうかについて、2017 年は「よく見かけた」が 19.6%、「あまり見かけなかつた」が 54.9%、「見かけなかつた」が 25.5%とそれほどごみが目立つ状況にはないことが示された。

■登山者への支援施設（トイレ）に不満を感じた登山者の割合

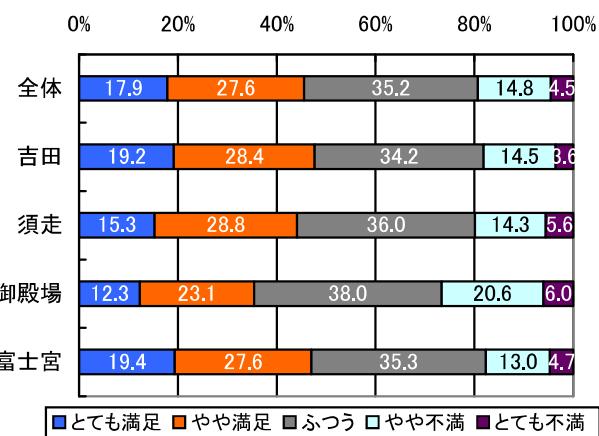
(単位：%)

トイレの数・設備	全体		吉田		須走		御殿場		富士宮	
	2016年	2017年								
とても満足	20.1	17.9	18.5	19.2	20.7	15.3	19.8	12.3	21.8	19.4
やや満足	26.0	27.6	27.1	28.4	23.6	28.8	19.0	23.1	27.9	27.6
ふつう	34.8	35.2	34.1	34.2	36.5	36.0	33.7	38.0	35.0	35.3
やや不満	15.7	14.8	16.3	14.5	15.0	14.3	23.3	20.6	13.4	13.0
とても不満	3.4	4.5	3.9	3.6	4.2	5.6	4.3	6.0	1.9	4.7

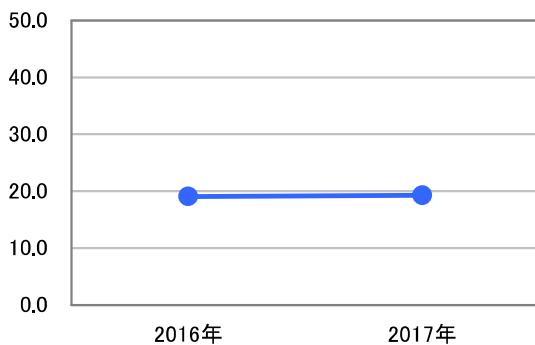
【2016年】



【2017年】



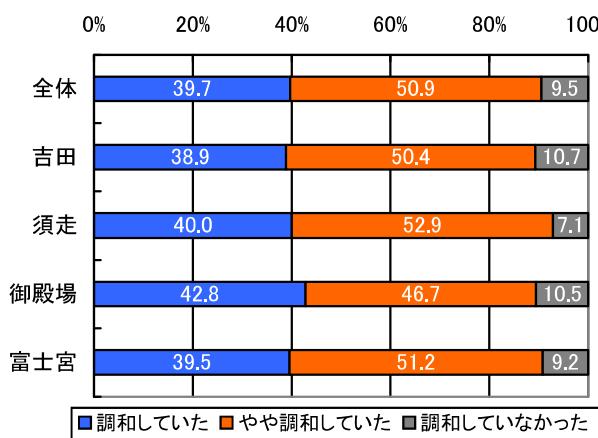
【トイレなどの登山者への支援施設に不満を感じた登山者
(とても不満/やや不満の割合】



- トイレの整備状況に対する満足度は、「とても満足/やや満足」が45.5%、「とても不満/やや不満」が19.3%と満足側の回答が高くなっている。

<参考> ■登山者のための施設が自然と調和していると感じた登山者の割合 (単位: %)

景観の調和	全体	吉田	須走	御殿場	富士宮
	2016年	2016年	2016年	2016年	2016年
調和していた	39.7	38.9	40.0	42.8	39.5
やや調和していた	50.9	50.4	52.9	46.7	51.2
調和していなかった	9.5	10.7	7.1	10.5	9.2



ウ 登山者動態調査

① 登山者密度

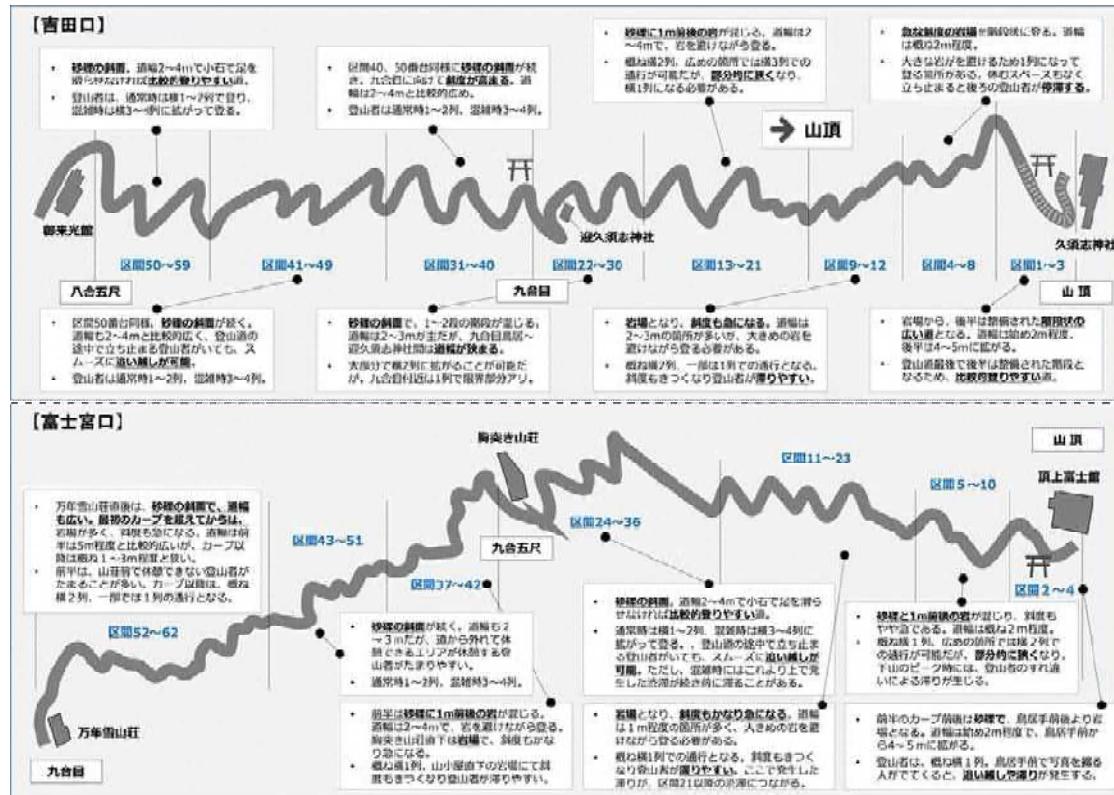
i 区間番号

- GPSロガーで補足したデータは、ロガーの位置情報（緯度・経度・標高）を個別に表している。
- 登山道の混雑状況を把握するためにはGPSロガーで取得したデータを場所別に集計する必要が生じるため、次のとおり「集計区間」を設定した。
- 登山道の20m~60mを一区切りとして区間番号を付し、場所別の集計単位とした。
- また、現地実査の結果を用いて、それぞれの区間の特徴を位置図に記載した。

図表 登山道別の区間番号

登山道	区間番号
富士宮ルート	万年雪山荘から山頂まで、1~62
吉田ルート	御来光館から山頂まで、1~59

図表 集計区間の位置と区間番号



ii 区間帯別時間帯別密度・調査結果（2017年実施分）

GPSロガーで補足したデータの拡大係数を集計することで集計区間ごとの登山者数を推計し、それぞれの集計区間の面積で除したもの 「登山者密度（人/m²）」とする。

図表 富士宮口山頂直下時間帯別・区間別登山者密度

8/5 (土) 前日登山者数 1,575 人

ID	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00
2	0.00	0.00	0.22	0.44	0.25	0.08	2.60	0.59	1.38	1.24	1.21
3	0.00	0.01	0.05	0.13	0.14	0.06	0.04	0.31	0.46	0.25	1.40
5	0.00	0.03	0.03	0.22	0.51	0.13	0.03	0.36	0.83	0.23	0.49
6	0.00	0.05	0.14	0.38	0.57	0.25	0.09	0.76	0.98	0.27	0.86
8	0.00	0.04	0.00	0.25	0.40	0.21	0.01	0.07	0.38	0.17	0.14
9	0.00	0.00	0.05	0.07	0.08	0.06	0.03	0.19	0.36	0.04	0.22
10	0.00	0.03	0.06	0.22	0.17	0.02	0.01	0.37	0.26	0.20	0.06
12	0.00	0.07	0.16	0.35	0.71	0.21	0.02	0.80	0.27	0.70	0.48
13	0.00	0.00	0.06	0.26	0.51	0.17	0.01	0.13	0.27	0.22	0.15
15	0.00	0.08	0.17	0.28	0.73	0.06	0.01	0.88	0.17	0.65	0.38
17	0.00	0.13	0.29	0.51	1.05	0.04	0.01	0.37	0.52	0.24	0.17
20	0.00	0.04	0.24	0.65	0.25	0.00	0.02	0.04	0.04	0.30	0.14
22	0.00	0.10	0.23	0.51	0.31	0.00	0.30	0.24	0.29	0.32	0.10
24	0.01	0.01	0.10	0.11	0.11	0.01	0.05	0.06	0.02	0.05	0.02
25	0.02	0.04	0.19	0.57	0.10	0.03	0.09	0.15	0.03	0.11	0.05
28	0.00	0.05	0.15	0.36	0.05	0.04	0.12	0.23	0.18	0.20	0.13
29	0.04	0.08	0.19	0.09	0.00	0.00	0.42	0.09	0.13	0.24	0.09
32	0.00	0.17	0.09	0.37	0.01	0.04	0.00	0.09	0.06	0.09	0.06
34	0.00	0.35	0.06	0.43	0.00	0.02	0.17	0.22	0.17	0.45	0.38
37	0.17	0.24	0.09	0.31	0.74	1.96	0.57	0.49	1.31	0.24	0.79
39	0.26	0.17	0.62	0.38	0.98	0.00	0.73	0.04	0.18	0.18	0.80
40	0.04	0.01	0.41	0.17	0.20	0.00	0.04	0.06	0.22	0.04	0.06
42	0.03	0.04	0.48	0.21	0.17	0.00	0.22	0.04	0.12	0.06	0.19
43	0.06	0.07	0.82	0.36	0.32	0.00	0.27	0.07	0.22	0.17	0.29
44	0.19	0.10	1.88	0.10	0.44	0.00	0.16	0.03	0.27	0.22	0.24
46	0.17	0.07	1.11	0.34	0.90	0.00	0.05	0.13	0.35	0.37	0.43
48	0.09	0.15	0.89	0.00	0.10	0.00	0.39	0.05	0.27	0.19	0.18
49	0.02	0.37	0.43	0.00	0.33	0.00	0.01	0.07	0.10	0.09	0.07
51	0.02	0.22	0.11	0.00	0.00	0.00	0.01	0.12	0.10	0.08	
52	0.08	0.18	0.38	0.00	0.25	0.00	0.32	0.05	0.13	0.12	0.11
53	0.06	0.25	0.13	0.06	0.30	0.00	0.42	0.12	0.16	0.25	0.15
54	0.06	0.53	0.30	0.48	0.20	0.00	0.14	0.31	0.25	0.50	0.40
55	0.12	0.33	0.15	0.26	0.03	0.00	0.14	0.12	0.08	0.24	0.21
56	0.04	0.15	0.07	0.51	0.02	0.00	0.30	0.13	0.08	0.20	0.27
57	0.03	0.51	0.50	1.83	0.00	0.00	0.18	0.01	0.05	0.19	0.12
58	0.11	0.33	0.12	0.26	0.03	0.11	0.04	0.15	0.10	0.31	0.16
59	0.02	0.34	0.09	0.25	0.02	0.08	0.04	0.08	0.12	0.12	0.18
61	0.07	1.07	0.03	0.31	0.02	0.08	0.04	0.05	0.13	0.56	0.13
62	0.14	0.76	0.01	0.18	0.01	0.06	0.11	0.03	0.23	0.29	0.19

8/6 (日) 前日登山者数 2,290 人

ID	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00
2	0.00	0.17	0.56	0.31	0.39	0.75	2.54	2.07	1.49	1.52	2.46
3	0.00	0.12	0.09	0.35	0.14	0.25	0.21	0.19	0.38	1.17	0.36
5	0.00	1.04	0.35	0.43	0.21	0.50	0.31	0.42	1.10	0.96	0.52
6	0.00	0.29	0.39	0.63	0.72	0.53	0.36	0.13	0.82	0.50	0.33
8	0.00	0.25	0.37	0.81	0.67	0.50	0.19	0.31	0.44	0.31	0.28
9	0.00	0.11	0.19	0.16	0.20	0.12	0.05	0.02	0.21	0.08	0.04
10	0.00	0.36	0.16	0.82	0.43	0.45	0.16	0.13	0.76	0.29	0.27
12	0.24	0.97	1.15	0.65	0.39	0.04	0.26	0.54	0.88	0.37	
13	0.00	0.10	0.38	0.71	0.51	0.27	0.03	0.15	0.27	0.25	0.26
15	0.00	0.78	1.02	0.72	0.78	0.29	0.03	0.85	0.39	0.43	0.59
17	0.07	0.28	1.34	1.24	0.95	0.31	0.06	0.60	0.32	0.26	0.72
20	0.99	0.15	0.50	0.85	0.37	0.01	0.02	0.95	0.26	0.22	0.13
22	0.03	0.07	0.38	0.39	0.45	0.00	0.18	0.12	0.13	0.52	0.19
24	0.17	0.30	0.05	0.10	0.14	0.00	0.05	0.04	0.03	0.20	0.05
25	0.16	0.13	0.37	0.33	0.24	0.00	0.13	0.07	0.03	0.14	0.11
28	0.22	0.05	0.51	0.22	0.21	0.00	0.18	0.03	0.62	0.27	0.20
29	0.34	0.12	0.29	0.20	0.26	0.00	0.19	0.08	0.08	0.38	0.27
32	0.05	0.10	0.50	0.65	0.80	0.77	0.22	0.02	0.05	0.12	0.09
34	0.15	0.48	1.41	0.36	0.12	0.00	0.51	0.02	0.05	0.31	0.36
37	0.70	0.35	0.48	1.46	0.35	0.53	0.03	0.03	0.17	1.86	0.74
39	0.76	0.50	0.92	1.71	0.10	0.28	0.10	0.03	0.31	0.37	0.70
40	0.15	0.52	0.66	0.47	0.06	0.03	0.04	0.01	0.08	0.13	0.15
42	0.11	0.25	0.63	0.56	0.06	0.00	0.05	0.02	0.13	0.08	0.21
43	0.28	0.64	1.49	0.75	0.27	0.00	0.06	0.04	0.35	0.17	0.48
44	0.17	0.46	1.91	0.71	0.13	0.00	0.04	0.02	0.56	0.03	0.69
46	0.52	0.62	1.35	0.78	0.08	0.00	0.11	0.05	0.25	0.18	0.89
48	0.09	0.81	0.68	0.23	0.17	0.00	0.05	0.15	0.27	0.11	0.27
49	0.06	0.49	0.33	0.16	0.00	0.00	0.05	0.01	0.09	0.03	0.21
51	0.08	1.34	0.46	0.03	0.31	0.00	0.00	0.04	0.09	0.05	0.20
52	0.06	0.77	0.77	0.08	0.02	0.01	0.02	0.26	0.06	0.06	0.47
53	0.06	0.41	0.45	0.00	0.16	0.03	0.00	0.02	0.46	0.10	0.40
54	0.30	0.50	0.63	0.14	0.07	0.10	0.00	0.07	0.27	0.12	0.70
55	0.36	1.01	0.38	0.14	0.00	0.03	0.00	0.03	0.21	0.05	0.49
56	0.42	0.45	0.58	0.10	0.00	0.02	0.00	0.02	0.17	0.15	0.23
57	0.07	0.19	0.08	0.11	0.00	0.00	0.00	0.08	0.22	0.19	0.02
58	0.45	0.38	0.29	0.12	0.00	0.04	0.00	0.02	0.15	0.09	0.31
59	0.48	0.54	0.30	0.23	0.00	0.02	0.00	0.03	0.06	0.11	0.19
61	2.23	1.10	0.29	0.02	0.00	0.05	0.00	0.03	0.45	0.17	0.34
62	0.11	0.66	0.66	0.01	0.00	0.04	0.00	0.04	0.30	0.07	1.75

- 2017 年に実施したGPSロガー調査の調査日別に、富士宮口の万年雪山荘～山頂までの各区間別の登山者の密度を示したものである。
- カーブや山小屋前等、正しい幅員が計測できないエリアについては、グラフから除いている。
- 8/5 (土) は、御来光後に山頂直下で密度が連続的に高まる様子が見られる。他の区間については、断片的に密度の高いエリアが見られるが、継続的には発生していない。
- 8/6 (日) については、御来光後に山頂直下で、かなり密度が高い状況が長時間にわたり発生

している。また、午前3時頃に、区間44周辺においてかなり密度の高い状況が連続した区間で発生している。

- 8/12（土）は、夜中から午前4時頃まで大雨であったため、御来光前後においても登山者の密度が高まるエリアは見られなかった。
- 8/13（日）については、8/5（土）と同様に、御来光後に山頂直下で密度が高い状況が発生している。また、区間44周辺において密度の高い状況が見られるが、連続した区間では発生していない。

図表 吉田口山頂直下時間帯別・区間別登山者密度

8/5（土）前日登山者数2,617人

ID	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00
2	0.20	0.26	0.04	0.22	0.69	1.26	1.11	2.41	0.83	0.11	0.86
4	0.27	0.05	0.00	0.20	1.38	0.00	0.43	0.00	0.41	0.30	0.22
5	0.07	0.07	0.05	0.43	0.28	0.00	0.00	0.00	0.05	0.00	0.08
6	0.16	0.06	0.03	0.13	0.31	0.00	0.13	0.00	0.03	0.04	0.37
7	0.85	0.04	0.05	0.25	0.48	0.00	0.03	3.18	0.61	0.12	0.49
8	0.08	0.05	0.03	0.27	0.08	0.00	0.19	0.30	0.16	0.02	0.43
9	0.34	0.10	0.13	0.12	1.09	0.00	0.15	0.67	0.15	0.20	0.66
10	0.09	0.06	0.00	0.37	0.70	0.00	0.08	0.84	0.21	0.25	0.39
11	0.26	0.10	0.00	0.30	0.38	0.00	1.22	0.19	0.40	0.00	0.67
13	0.22	0.06	0.10	0.32	1.20	0.00	0.16	0.16	0.06	0.17	0.59
15	0.63	0.03	0.17	0.97	0.19	1.23	3.42	0.25	0.01	0.05	0.46
17	0.17	0.03	0.26	0.88	0.43	0.28	0.04	0.17	0.03	0.06	0.13
19	0.02	0.04	0.53	0.93	0.00	1.06	0.05	0.02	0.03	0.05	0.06
21	0.00	0.01	0.15	0.39	0.00	0.27	0.04	0.02	0.05	0.37	0.54
23	0.01	0.03	0.38	0.17	0.00	0.00	0.02	0.01	0.01	0.06	0.03
25	0.02	0.16	0.28	0.62	0.37	0.03	0.01	0.01	0.02	0.00	0.06
27	0.10	0.03	0.59	0.43	1.59	0.02	0.01	0.95	0.07	0.33	0.65
30	0.02	0.04	0.51	0.22	0.45	0.00	0.00	0.05	0.07	0.09	0.02
32	0.02	0.02	0.28	0.44	0.00	0.00	0.02	0.06	0.02	0.03	0.01
34	0.05	0.16	0.49	0.15	0.00	0.02	0.01	0.04	0.04	0.05	0.01
36	0.01	0.08	0.11	0.05	0.00	0.02	0.04	0.02	0.03	0.02	0.02
38	0.03	0.04	0.60	0.00	0.00	0.08	0.03	0.00	0.07	0.01	0.01
40	0.02	0.12	0.33	0.06	0.00	0.02	0.07	0.02	0.02	1.00	0.12
42	0.02	0.09	0.15	0.30	0.00	0.04	0.03	0.01	0.01	0.01	0.00
44	0.13	0.51	0.34	0.34	0.00	0.02	0.06	0.03	0.22	0.08	0.03
47	0.28	0.34	0.55	0.00	0.00	0.04	0.03	0.01	0.11	0.03	0.01
48	0.37	0.24	0.26	0.00	0.00	0.06	0.06	0.02	0.23	0.00	0.00
50	0.48	0.52	0.44	0.00	0.00	0.02	0.14	0.01	0.09	0.03	0.01
52	0.44	0.36	0.31	0.00	0.00	0.10	0.05	0.02	0.05	0.05	0.03
56	1.18	0.19	0.09	0.00	0.02	0.03	0.01	0.08	0.05	0.01	0.02
58	1.83	0.39	0.32	0.00	0.26	0.05	0.09	0.05	0.15	0.74	0.28

8/12（土）前日登山者数3,786人

8/6（日）前日登山者数4,066人

ID	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00
2	0.01	0.22	0.00	0.10	0.75	2.40	1.10	0.12	0.00	0.06	0.00
4	0.02	0.01	0.00	0.51	0.66	1.81	0.27	0.10	0.17	0.12	0.09
5	0.01	0.01	0.00	0.11	0.27	0.91	0.09	0.00	0.00	0.30	0.00
6	0.00	0.00	0.00	0.09	0.19	0.55	0.34	0.20	0.44	0.10	0.00
7	0.00	0.01	0.01	0.32	0.25	2.72	0.28	0.68	0.14	0.35	0.12
8	0.00	0.00	0.00	0.53	0.81	0.67	0.87	0.32	0.00	0.06	0.00
9	0.00	0.00	0.00	0.99	0.60	2.17	0.27	0.58	0.00	0.08	0.07
10	0.00	0.00	0.00	0.88	0.84	1.07	0.16	0.18	0.06	0.02	0.00
11	0.00	0.00	0.00	0.47	0.37	1.69	0.50	0.30	0.07	0.02	0.06
13	0.00	0.00	0.00	0.22	0.67	0.95	0.12	0.09	0.06	0.05	0.10
15	0.06	0.02	0.04	0.44	0.35	2.38	1.21	0.10	0.08	0.04	0.01
17	0.10	0.00	0.28	1.20	1.17	1.23	1.88	0.01	0.43	0.05	0.02
19	0.57	0.57	0.59	0.33	0.41	0.59	0.20	0.10	0.05	0.01	0.02
21	0.11	0.35	1.10	0.96	0.62	0.36	0.01	0.00	0.03	0.01	0.01
23	0.07	0.40	0.37	0.29	0.41	0.09	0.29	0.00	0.15	0.00	0.03
25	0.35	0.64	2.31	0.89	1.33	0.07	0.14	0.00	0.01	0.03	0.01
27	0.21	0.89	1.15	0.92	0.56	0.40	0.52	0.00	0.08	0.02	0.27
30	0.17	0.13	0.96	0.39	1.02	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.01
32	0.12	0.12	0.51	0.39	1.68	0.00	0.00	0.00	0.00	0.05	0.01
34	0.07	0.15	0.28	0.52	0.71	0.07	0.10	0.00	0.01	0.00	0.21
36	0.04	0.02	1.37	0.85	0.34	0.06	0.00	0.02	0.01	0.00	0.05
38	0.06	0.03	0.48	0.89	0.55	0.16	0.00	0.00	0.00	0.07	0.28
40	0.07	0.04	0.98	0.53	0.05	0.06	0.00	0.09	0.01	0.10	0.04
42	0.60	0.81	0.38	0.59	0.00	0.46	0.00	0.00	0.00	0.09	0.00
44	0.85	0.39	0.35	0.84	0.00	0.24	0.00	0.02	0.01	0.10	0.08
47	0.20	1.24	0.35	0.06	0.17	0.00	0.00	0.00	0.01	0.01	0.01
48	0.82	0.84	0.57	0.27	0.36	0.00	0.00	0.00	0.02	0.01	0.13
50	0.38	0.33	0.31	0.32	0.42	0.00	0.00	0.02	0.00	0.00	0.13
52	0.78	0.72	0.53	0.48	0.01	0.00	0.00	0.00	0.02	0.25	0.14
56	1.16	0.33	0.36	0.11	0.00	0.00	0.00	0.00	0.02	0.02	0.03
58	0.49	0.42	0.34	0.03	0.00	0.00	0.00	0.04	0.52	0.14	0.54

8/13（日）前日登山者数4,544人

ID	2:00	2:30	3:00	3:30	4:00	4:30	5:00	5:30	6:00	6:30	7:00
2	0.08	0.22	0.25	0.11	2.38	2.75	2.56	2.31	0.29	0.05	0.13
4	0.07	0.10	0.36	0.11	0.44	1.37	0.36	0.20	0.05	0.10	0.66
5	0.10	0.13	0.09	0.09	0.16	0.25	0.05	0.03	0.13	0.00	0.43
6	0.22	0.00	0.00	0.16	0.22	0.64	0.76	0.07	0.02	0.00	0.30
7	0.89	0.14	0.71	0.21	0.34	1.33	0.22	1.16	0.22	0.19	0.51
8	0.00	0.06	0.27	0.08	0.22	0.47	0.51	0.12	0.18	0.04	0.04
9	0.27	0.17	0.58	0.46	0.93	1.24	0.57	1.04	0.15	0.03	0.48
10	0.61	0.14	0.29	0.33	0.32	0.98	0.25	0.51	0.16	0.15	0.29
11	0.16	0.23	0.35	0.11	0.91	1.59	0.48	0.44	0.02	0.02	0.26
13	0.11	0.41	0.29	0.75	1.11	0.56	0.38	0.38	0.11	0.13	0.55
15	0.05	0.32	0.27	2.12	1.63	0.27	0.68	0.09	0.14	0.26	0.00
17	0.07	0.15	0.30	1.02	1.40	0.11	0.62	0.01	0.06	0.14	0.00
19	0.01	0.11	0.31	0.52	1.94	0.00	0.42	0.03	0.03	0.11	0.00
21	0.12	0.28	0.42	0.85	0.37	0.00	0.00	0.28	0.02	0.01	0.00
23	0.58	0.20	0.69	0.27	0.56	0.00	0.17	0.19	0.06	0.02	0.00
25	0.05	0.21	0.15	0.45	1.08	0.65	0.09	0.08	0.10	0.00	0.00
27	0.48	0.87	0.45	0.73	3.30	4.25	0.14	0.12	0.87	0.56	0.00
30	0.15	0.19	0.77	1.84	0.78	0.09	0.00	0.03	0.23	0.00	0.00
32	0.35	0.27	0.63	0.88	0.96	0.00	0.00	0.05	0.16	0.00	0.00
34	0.24	0.64	0.61	1.33	0.38	0.00	0.00	0.01	0.02	0.06	0.00
36	0.08	0.92	0.45	1.58	0.35	0.00	0.01	0.04	0.02	0.00	0.00
38	0.24	0.33	0.81	1.86	0.25	0.00	0.01	0.07	0.09	0.00	0.00
40	0.25	0.45	1.16	0.99	0.00	0.00	0.03	0.18	0.01	0.00	0.0

他の区間においても、かなり密度の高い区間が散見される。

- 8/12（土）については、午前4時頃まで大雨であったため、継続して密度が高くなるエリアは見られなかった。
- 8/13（日）については、御来光前後に山頂直下でかなり密度が高い状況が長時間に亘り発生し、他の区間においても複数箇所で1時間以上に亘り、かなり密度が高い状況が散見される。

②所要時間

図表 各登山道の所要時間計測エリア

登山道	エリア	距離
富士宮	胸突き山荘～山頂直下	600m
吉田	御来光館上～山頂直下	500m

図表 日別所要時間中央値

富士宮

胸突山荘の出発時刻	2015年					2016年					2017年		
	7月13日	7月27日	8月1日	8月13日	7月18日	7月16日	7月25日	7月30日	8月11日	8月20日	8月5日	8月12日	8月13日
1時		49分	47分	108分		47分	26分	30分	42分	41分	—	—	43分
2時	37分	49分	54分	36分	43分	45分	45分	46分	53分	44分	54分	42分	46分
3時	33分	46分	63分	53分	44分	65分	48分	64分	48分	51分	52分	44分	52分
4時	65分	44分	53分	43分	40分	86分	38分	56分	63分	52分	43分	35分	47分
前日日中	36分	35分	43分	33分	26分	37分	35分	38分	34分	37分	16分	26分	—
前日登山者数	342	1,013	2,249	1,182	685	1,494	982	1,948	1,572	1,147	2,290	1,726	1,919

吉田

御来光館上の出発時刻	2015年					2016年					2017年		
	7月13日	7月27日	8月1日	8月13日	8月22日	7月16日	7月25日	7月30日	8月11日	8月20日	8月6日	8月12日	8月13日
1時		56分	108分	70分	58分	70分	68分	102分	64分	62分	79分	68分	98分
2時	61分	70分	120分	94分	101分	103分	88分	127分	86分	82分	112分	92分	112分
3時	76分	66分	106分	81分	111分	107分	70分	117分	85分	96分	114分	152分	103分
4時	45分	56分	74分	74分	102分	85分	77分	122分	88分	97分	—	44分	—
前日日中	55分	50分	58分	63分	58分	52分	57分	57分	52分	47分	—	—	—
前日登山者数	1,023	1,910	3,337	2,797	4,099	3,587	1,779	4,585	3,862	2,788	4,066	3,786	4,544

- GPSロガーデータに基づき、山頂付近の混雑状況を比較するために、富士宮口は胸突山荘上～山頂、吉田口は御来光館上～山頂までにかかる所要時間を導出したものである。
- 富士宮口及び吉田口ともに、日中の登山者の方が夜間の登山者よりも所要時間が短い傾向にある。
- 夜間の時間帯（午前1時～4時）では、吉田口は御来光館の出発時刻が午前1時の場合が短く、午前2時、3時が長くなる傾向にある。富士宮口は胸突山荘出発時刻が午前3時、4時がやや長くなる傾向にある。

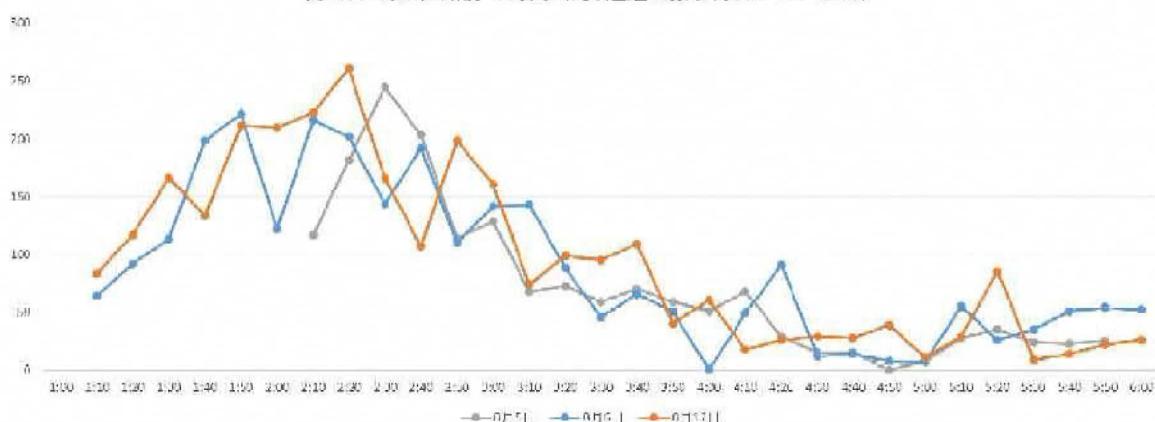
工 山頂付近における現地実査

①通過人数

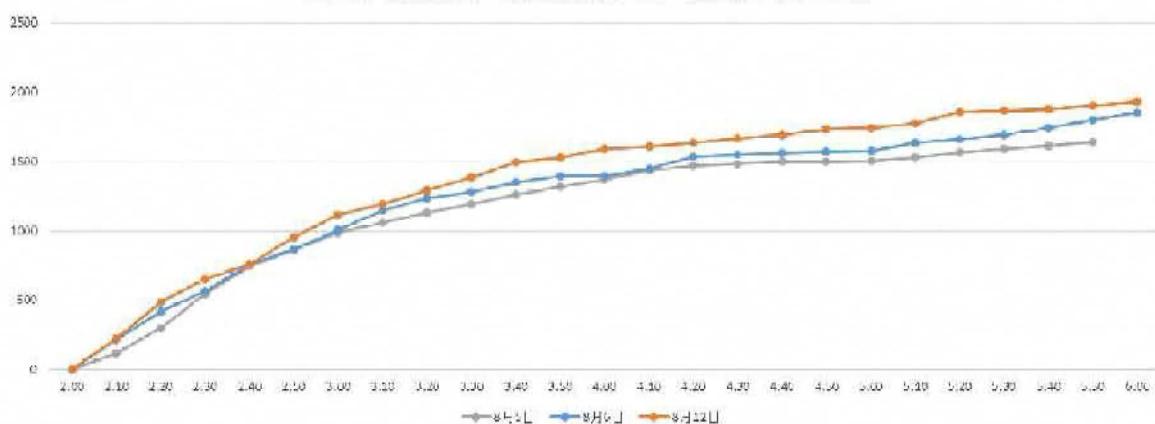
混雑が予想される日・時間帯において、特定の箇所（吉田口御来光館前・九合目上、富士

宮口万年雪山荘・山頂) での通過人数をカウントした結果をグラフにした。

吉田口・御来光館前 1時間当たり通過人数(8月5日・6日・12日)

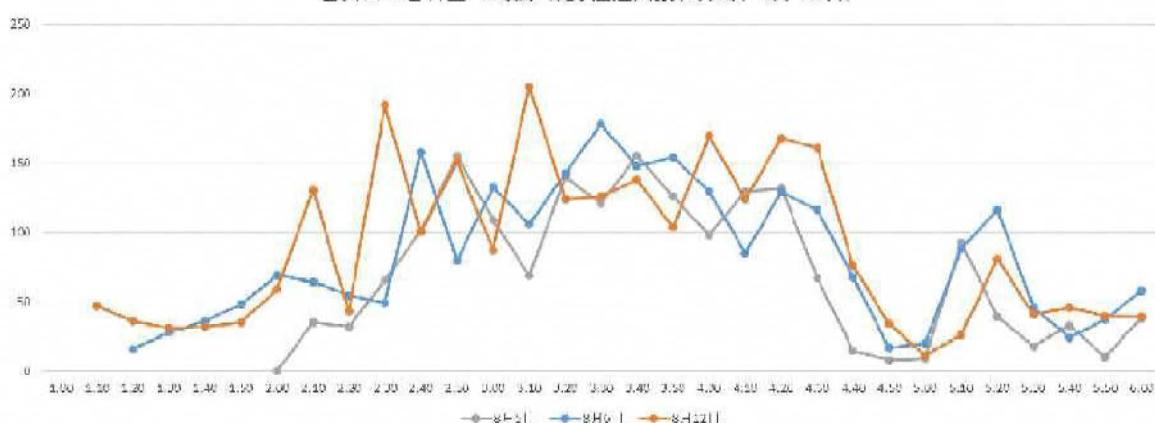


吉田口・御来光館前 累積通過人数・2時～(8月5日・6日・12日)

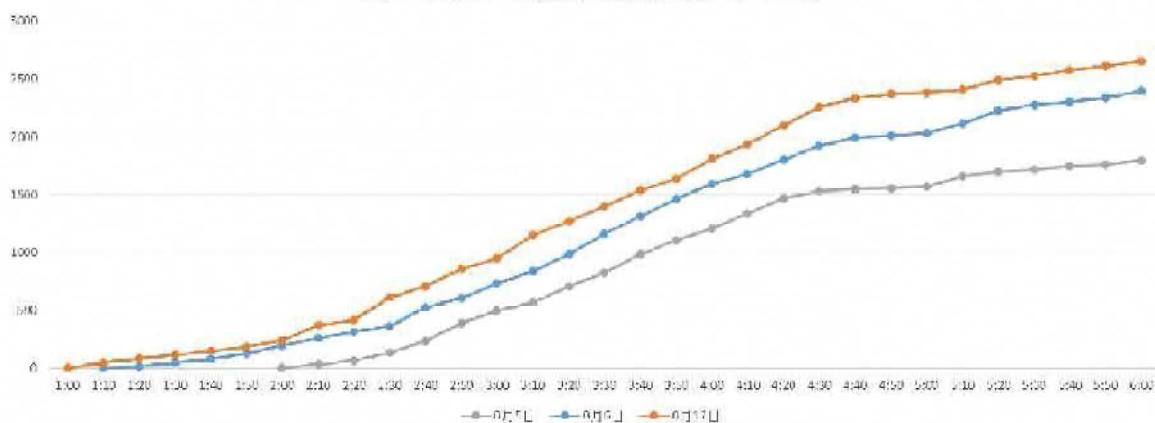


- 吉田口・御来光館前における登山者の通過人数は、いずれの日も概ね同じ傾向であり、通過人数が多い時間帯には、10分間で200人以上の登山者が通過し、午前1時半から午前3時頃がピークとなっている。

吉田口・9合目上 1時間当たり通過人数(8月5日・6日・12日)

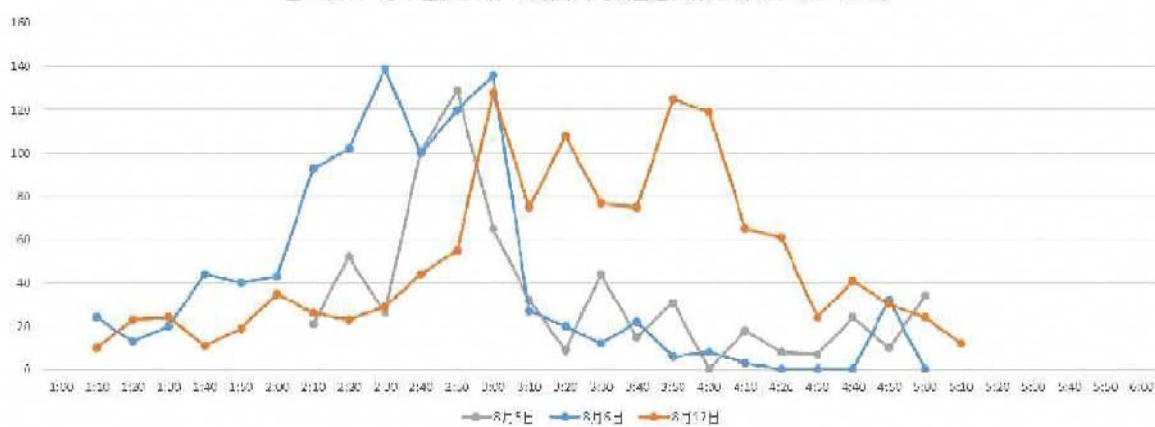


吉田口・9合目上 積積通過人数(8月5日・6日・12日)

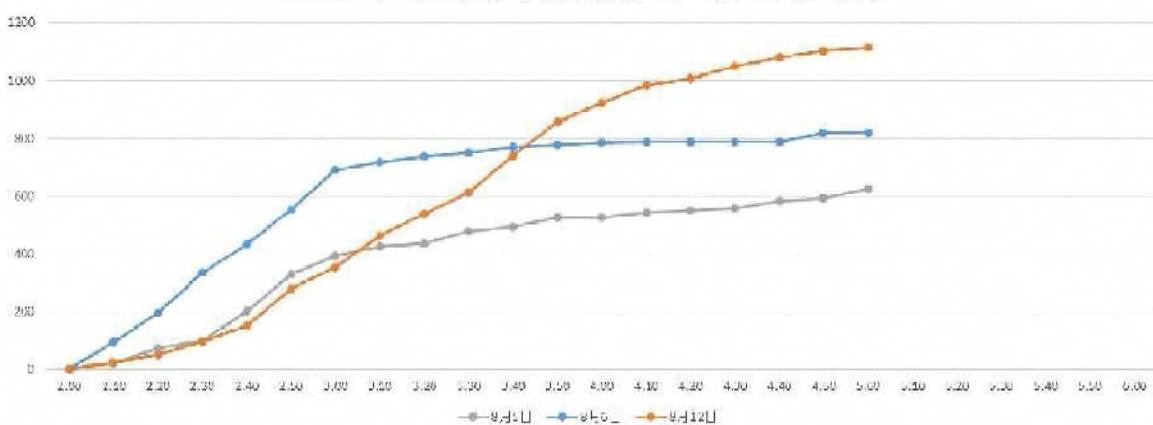


- 吉田口九合目上においては、いずれの日も同じ傾向であり、ピーク時の通過人数は、御来光館前と比較するとやや少なく、150人～200人程度となっている。また、ピーク時間も午前2時半頃から4時半頃までと長くなっている。

富士宮口・万年雪山荘前 1時間当たり通過人数(8月5日・6日・12日)

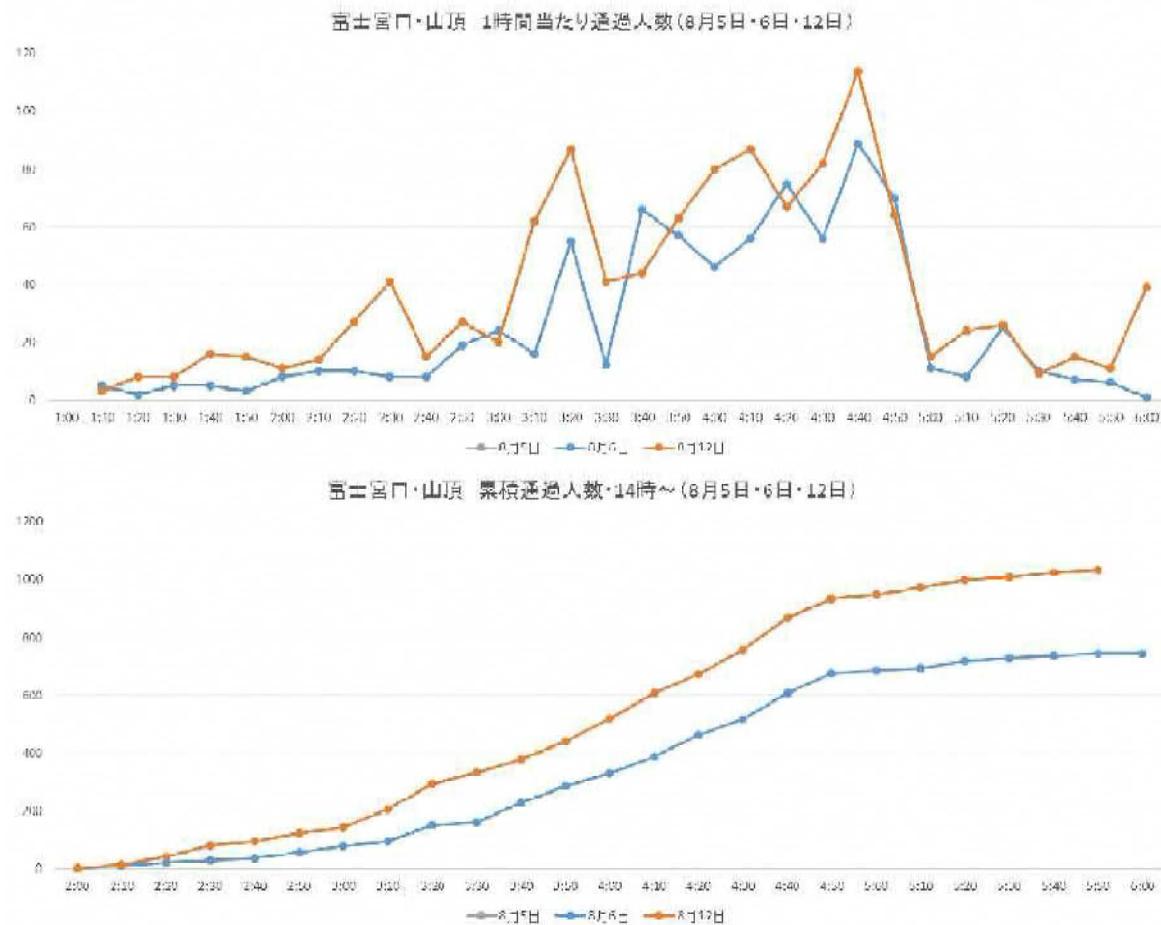


富士宮口・万年雪山荘前 積積通過人数・2時～(8月5日・6日・12日)



- 富士宮口・万年雪山荘前の登山者の通過人数は、日によってピークの時間帯が異なっている。

ピーク時間帯の通過人数は、100人～150人程度である。



- いずれの日も概ね同じ傾向であり、午前4時半頃にピークを迎える。ピークを過ぎると急激に通過人数が減少する。

②登山道の状況

昼間に登山道の状況を目視で調査した結果は、P49の図表のとおりである。

才 定点撮影調査

①計測

画像に写る範囲の中で、目印となる岩などを手がかりに、登山者のカウントを行う範囲を設定した。メジャーにより四辺を計測し、面積を求め、エリア内にいる登山者の数をカウントし、面積で除することで登山者密度を計算した。

図表 富士宮の山頂付近



※面積 29.1 m²

図表 須走・吉田口山頂鳥居付近



※面積 15.57 m²

図表 須走・吉田口九合目鳥居付近



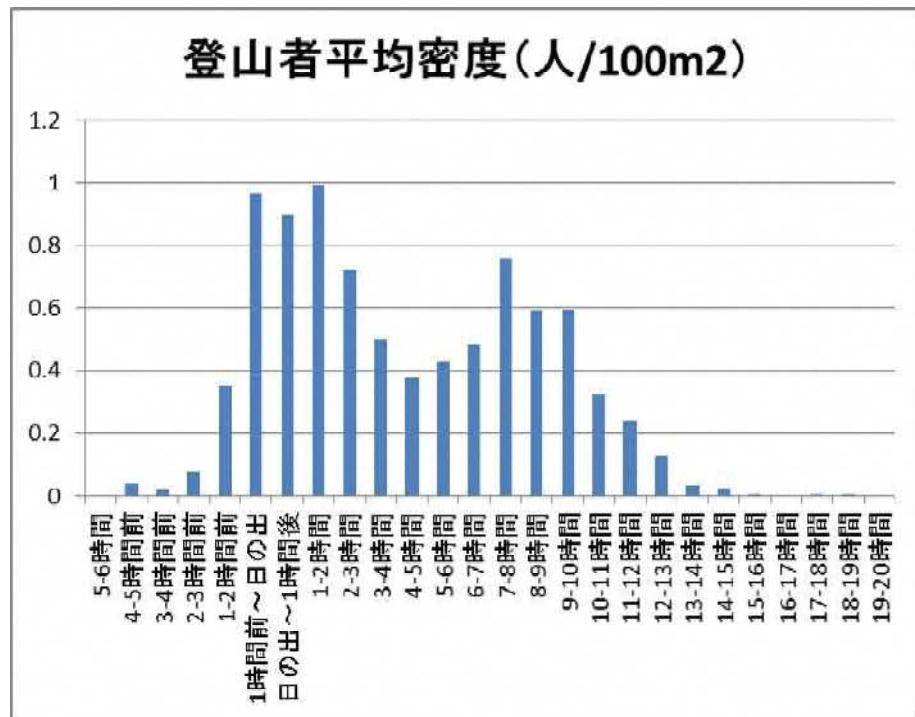
※面積 14.0 m²

②登山者密度の時間変化

■ 富士宮口

- 終日撮影カメラの画像データを元に、日の出時刻を基準とした登山者密度の時間変化を示した。
- 山頂直下の登山者の密度は、日の出時刻の約2時間前から高くなり、日の出時刻の前1時間から日の出後2時間の範囲で最も高くなった。その後一旦低くなり、日の出後7～8時間附近（正午付近）に小さなピークが現れたのち、夕方から夜間に相当する時間帯に低下する双山型の傾向が見られた。

図表 登山者密度の時間帯による変化（富士宮）



図表 山頂直下の登山者状況（富士宮）



日の出直後の様子（8/7）

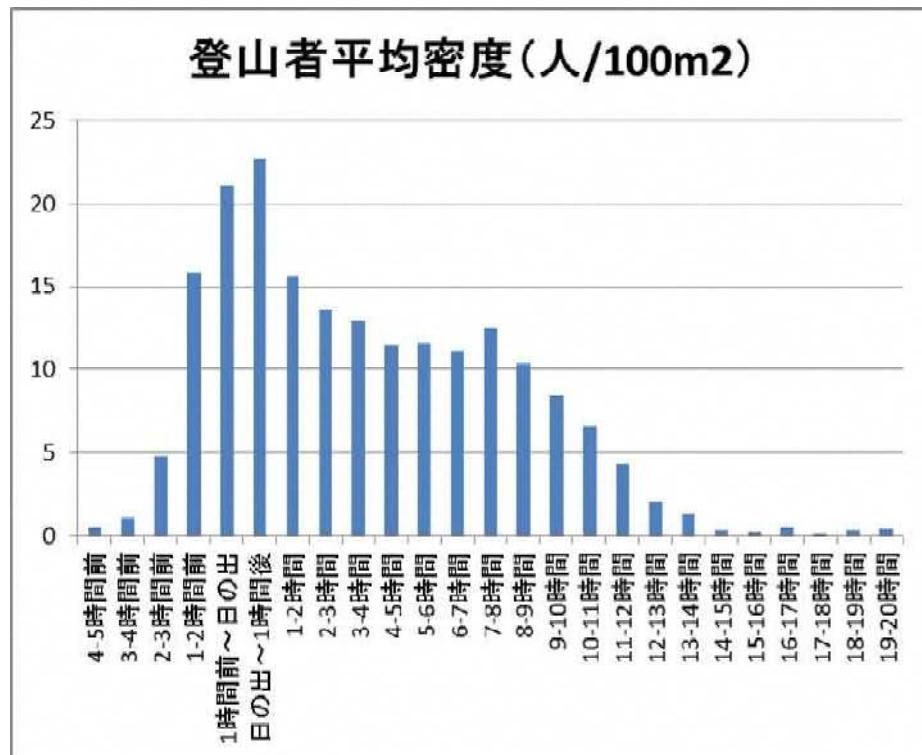


午後の様子（8/7）

■ 須走・吉田口

- 終日撮影カメラ（山頂直下の鳥居前）の画像データを元に、日の出時刻を基準とした登山者密度の時間変化を示した。
- 山頂直下の登山者の密度は、日の出時刻の約 3 時間前から高くなり、日の出時刻の前後 1 時間で最も高くなつた。その後は 10~15 (人/100 m²) で推移し、日の出後 7~8 時間付近（正午付近）に小さなピークが現れたのち、夕方から夜間に相当する時間帯に低下する傾向が見られた。

図表 登山者密度の時間帯による変化（須走・吉田）



図表 山頂直下の鳥居付近の登山者状況



日の出直後の様子 (8/19)

夕方の様子 (8/19)

③登山者密度と曜日・時間帯

■ 富士宮口

- 終日撮影カメラの画像データを元に、曜日と日の出時刻を基準とした登山者密度の時間変化を示した。
- 山頂直下の登山者の密度が最も高くなるのは日曜日の日の出時刻1時間前から日の出後3時間の間であったが、100 m²当たり2人以下と低い値であった。各曜日共に日の出時刻前後に登山者が多くなる傾向が見られるが、火曜日、水曜日、木曜日は低かった。土曜日の日の出

時刻から 6~9 時間後にも密度が高くなる時間帯が見られるが、これは休前日の昼頃を目指して山頂を訪れる登山客が多いためと考えられる。

図表 登山者密度と曜日・時間帯（富士宮）

相対時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	曜日合算
5~6時間前	—	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	—	0.0
4~5時間前	0.2	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
3~4時間前	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0
2~3時間前	0.1	0.1	0.0	0.1	0.0	0.1	0.1	0.1
1~2時間前	0.1	0.0	0.1	0.2	0.5	0.4	1.3	0.4
1時間前～日の出	0.7	0.5	0.4	0.3	1.4	1.5	1.8	1.0
日の出～1時間後	0.9	0.3	0.5	0.3	1.2	1.4	1.8	0.9
1~2時間	1.0	0.4	0.6	1.0	1.2	1.5	1.3	1.0
2~3時間	0.5	0.2	0.4	0.6	0.7	0.8	1.8	0.7
3~4時間	0.2	0.3	0.3	0.4	0.3	0.5	1.6	0.5
4~5時間	0.1	0.1	0.2	0.3	0.3	0.8	0.9	0.4
5~6時間	0.2	0.2	0.2	0.2	0.4	0.9	0.7	0.4
6~7時間	0.2	0.2	0.5	0.4	0.4	1.3	0.4	0.5
7~8時間	0.2	0.5	0.5	0.8	0.7	1.7	0.9	0.8
8~9時間	0.4	0.4	0.3	0.3	0.5	1.6	0.8	0.6
9~10時間	0.2	0.5	0.3	0.8	0.5	1.1	0.7	0.6
10~11時間	0.2	0.4	0.3	0.3	0.3	0.6	0.4	0.3
11~12時間	0.1	0.1	0.1	0.5	0.2	0.5	0.2	0.2
12~13時間	0.1	0.0	0.0	0.0	0.2	0.3	0.3	0.1
13~14時間	0.0	0.1	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.0
14~15時間	0.0	0.0	0.0	0.1	0.0	0.1	0.0	0.0
15~16時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
16~17時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
17~18時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
18~19時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
19~20時間	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
総計	0.2	0.2	0.2	0.3	0.4	0.7	0.6	0.4

■ 須走・吉田口

- 山頂直下の登山者の密度が最も高くなるのは日曜日の日の出時刻から 2 時間の間で、100 m²当たり 30 人を超えていた。各曜日共に日の出時刻前後に登山者が多くなる傾向が見られるが、水曜日と木曜日は比較的少なく日曜日の半分程度であった。土曜日の日の出時刻から 6 ~8 時間後にも密度が高くなる時間帯が見られるが、これは休前日の昼頃を目指して山頂を訪れる登山客が多いためと考えられる。

図表 登山者密度と曜日・時間帯（須走・吉田）

相対時刻	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	日曜日	曜日合算
4-5時間前	0.4	0.0	0.4	0.4	1.1	0.0	0.9	0.5
3-4時間前	0.8	0.3	1.0	0.8	2.5	0.5	1.4	1.1
2-3時間前	5.5	2.6	2.6	2.9	6.7	5.7	7.5	4.8
1-2時間前	20.7	21.5	7.1	12.8	13.6	17.1	20.1	15.8
1時間前～日の出	17.4	20.9	14.1	22.6	23.1	23.3	24.5	21.1
日の出～1時間後	27.0	19.3	14.5	14.9	22.9	25.5	32.3	22.7
1-2時間	12.2	12.8	15.8	7.7	15.8	10.9	33.1	15.6
2-3時間	14.2	11.5	12.8	9.0	12.6	13.8	20.6	13.6
3-4時間	18.9	10.4	11.1	6.2	12.8	14.0	18.2	13.0
4-5時間	13.2	9.4	14.0	6.2	12.8	8.2	17.2	11.5
5-6時間	9.1	12.5	6.7	8.0	13.5	15.6	14.7	11.6
6-7時間	6.1	8.7	2.8	7.4	13.1	22.9	14.6	11.1
7-8時間	11.1	8.9	3.7	9.9	12.8	22.2	15.6	12.5
8-9時間	8.0	4.2	5.5	7.4	14.0	15.6	15.9	10.4
9-10時間	7.0	3.1	5.9	10.0	6.9	15.7	10.0	8.5
10-11時間	3.4	3.5	1.8	4.8	7.8	12.4	10.9	6.6
11-12時間	4.5	1.4	1.2	3.0	6.7	6.9	6.4	4.3
12-13時間	2.8	1.6	0.5	0.7	3.2	3.3	1.6	2.0
13-14時間	0.4	0.3	1.4	0.7	1.5	3.2	1.0	1.3
14-15時間	0.0	0.0	0.0	0.2	0.0	1.0	0.9	0.3
15-16時間	0.0	0.0	0.0	0.7	0.0	0.2	0.0	0.1
16-17時間	0.0	0.0	0.7	1.0	0.3	1.0	0.0	0.5
17-18時間	0.0	0.0	0.0	0.5	0.0	0.0	0.0	0.1
18-19時間	0.0	0.0	0.0	0.7	0.5	0.5	0.5	0.3
19-20時間	0.0	0.0	0.0	0.0	2.1	0.0	0.0	0.4
総計	7.7	6.0	4.8	5.7	8.4	9.8	11.1	7.7

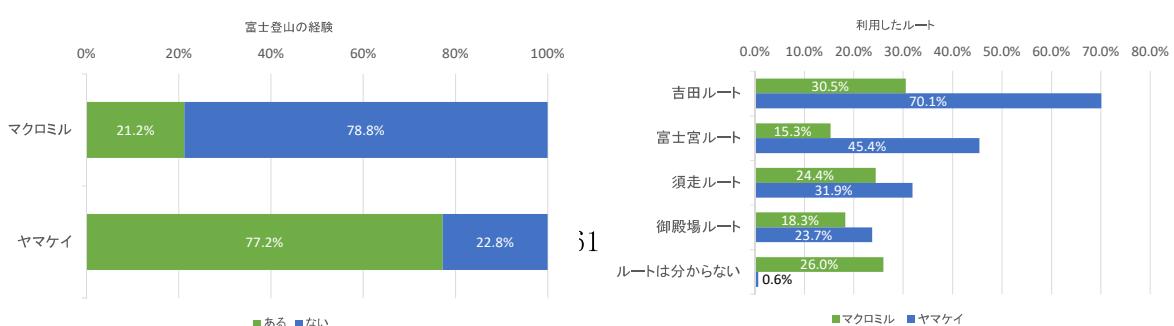
カ ウェブアンケート調査

①富士登山の経験

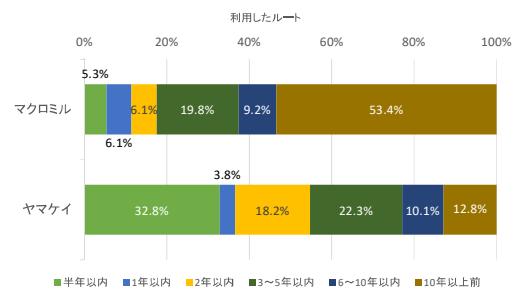
■過去の登山経験・登山時期

- マクロミルモニターの約8割（78.8%）には富士登山の経験がなく、逆にヤマケイモニターは約8割（77.2%）が富士登山の経験がある。
- 利用したルートは、いずれのモニターも吉田口が多いが、マクロミルモニターは「分からぬ」とした回答も比較的多く、ヤマケイモニターは総じて経験率が高く複数ルートでの登山経験があることが示唆される。
- マクロミルモニターの過半数（53.4%）が10年以上前と回答しているのに対して、ヤマケイモニターの過半数（54.8%）は過去2年以内に富士山に登っている。

図表 過去の登山経験



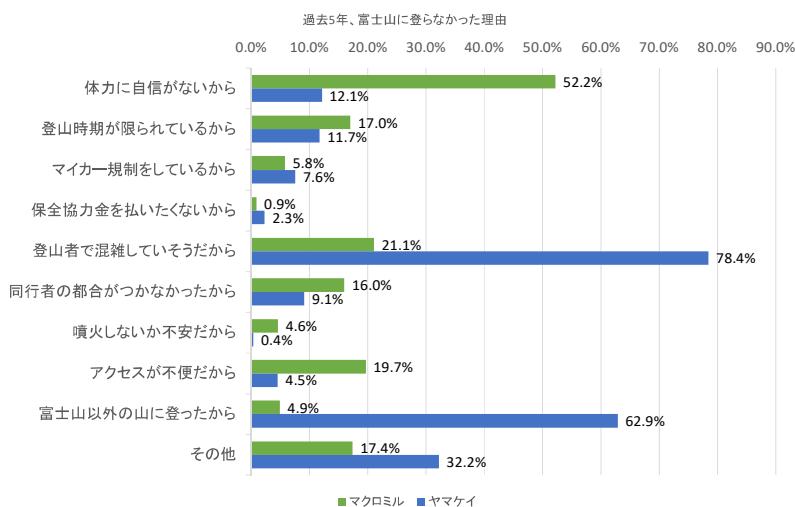
	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
半年以内	7	166	5.3%	32.8%
1年以内	8	19	6.1%	3.8%
2年以内	8	92	6.1%	18.2%
3~5年以内	26	113	19.8%	22.3%
6~10年以内	12	51	9.2%	10.1%
10年以上前	70	65	53.4%	12.8%
合計	131	506	100.0%	100.0%



■過去、富士山に登らなかった理由

- マクロミルモニターが富士登山を行わなかった理由は圧倒的に「体力に自信がないから（52.2%）」が多くなっている。
- ヤマケイモニターが挙げた理由は、「登山者で混雑していそうだから（78.4%）」と「富士山以外の山に登ったから（62.9%）」が多く、特に混雑を避ける傾向が強いことが分かった。なお、混雑を理由に挙げた人は、マクロミルモニターにおいても約2割（21.1%）いた。

図表 過去、富士山に登らなかった理由

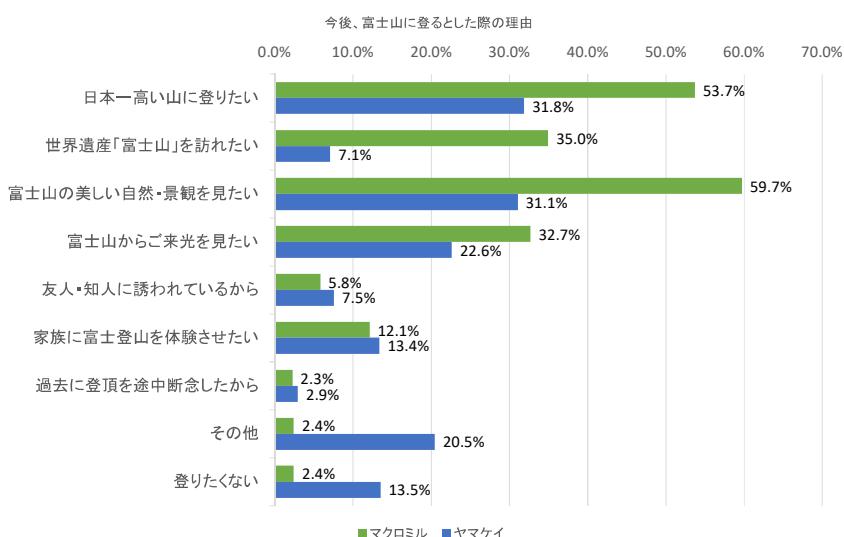


②富士登山の意向

■富士山に登る理由

- 富士山に登るとした際の理由として上位に挙がるのは、両モニターとも「日本一高い山に登りたい」「富士山の美しい自然・景観を見たい」「富士山からのご来光を見たい」の3つである。
- 「世界遺産「富士山」を見たい」を理由に挙げる人は、マクロミルモニターでは多い（理由として第3位・35.0%）ものの、ヤマケイモニターではわずか7.1%に留まっている。
- ヤマケイモニターでは、「その他」を挙げる割合も比較的高く（20.5%）、そこでは体力づくりや他の山に登るにあたっての高地順応のため、複数のルート（あるいは4登山道すべて）を登ってみたいから、といった理由が多く挙がっている。

図表 今後、富士山に登るとした際の理由



■富士山に登りたくなくなる人数

<須走・吉田口の写真>

- いずれのモニターにおいても、選択率が高いのは「Cの写真」で、次いで「Dの写真」となっている。
- マクロミルモニターの方が回答がバラける傾向にあり、マクロミルモニターではA～Dまでの写真で約6割(61.5%)、ヤマケイモニターではA～Dまでの写真で約8割(79.9%)を占める結果となった。
- マクロミルモニターの選択率で最も多いのは「Cの写真」で、次いで「Dの写真」と「Fの写真」となった。
- ヤマケイモニターの選択率で最も多いのは「Cの写真」で、次いで「Dの写真」、「Bの写真」となった。

<富士宮口の写真>

- 須走・吉田口の風景を使った写真と比較すると、道路幅及び貼り付け人数が少なくなっているが、こうした写真において、マクロミルモニターは人によって人数の少ない写真(Cの写真)を選択する人と人数の多い写真(Fの写真)を選択する人に分かれる結果となった。

表・図 富士山に登りたくなくなる人数（須走・吉田口）

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
Aの写真	8	5	2.6%	1.5%
Bの写真	40	48	12.9%	14.9%
Cの写真	87	106	28.2%	32.8%
Dの写真	55	99	17.8%	30.7%
Eの写真	33	15	10.7%	4.6%
Fの写真	53	20	17.2%	6.2%
人数は気にならない	26	17	8.4%	5.3%
人数に関係なく登りたくない	7	13	2.3%	4.0%
合計	309	323	100.0%	100.0%

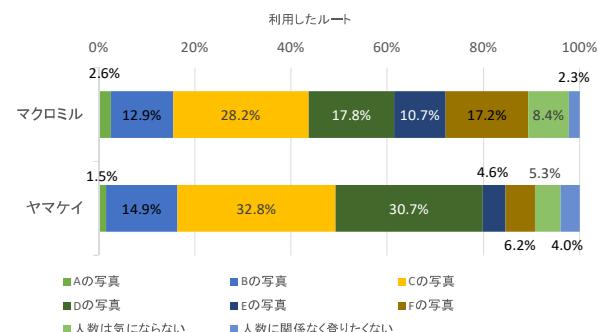


図 アンケート票に用いた写真（須走・吉田口）



A

B

C



D

E

F

表・図 富士山に登りたくないくなる人数（富士宮口）

	回答数		回答割合	
	マクロミル	ヤマケイ	マクロミル	ヤマケイ
Aの写真	5	0	1.6%	0.0%
Bの写真	14	4	4.5%	1.2%
Cの写真	89	31	28.8%	9.5%
Dの写真	70	103	22.7%	31.5%
Eの写真	23	90	7.4%	27.5%
Fの写真	70	55	22.7%	16.8%
人数は気にならない	24	26	7.8%	8.0%
人数に関係なく登りたくない	14	18	4.5%	5.5%
合計	309	327	100.0%	100.0%

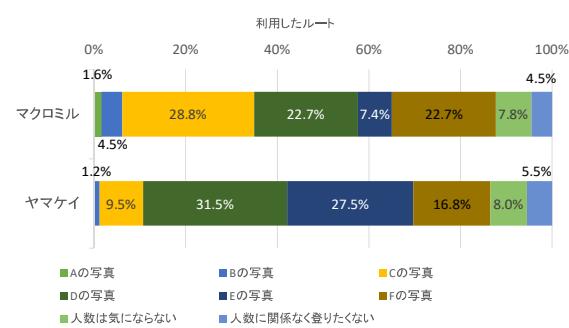
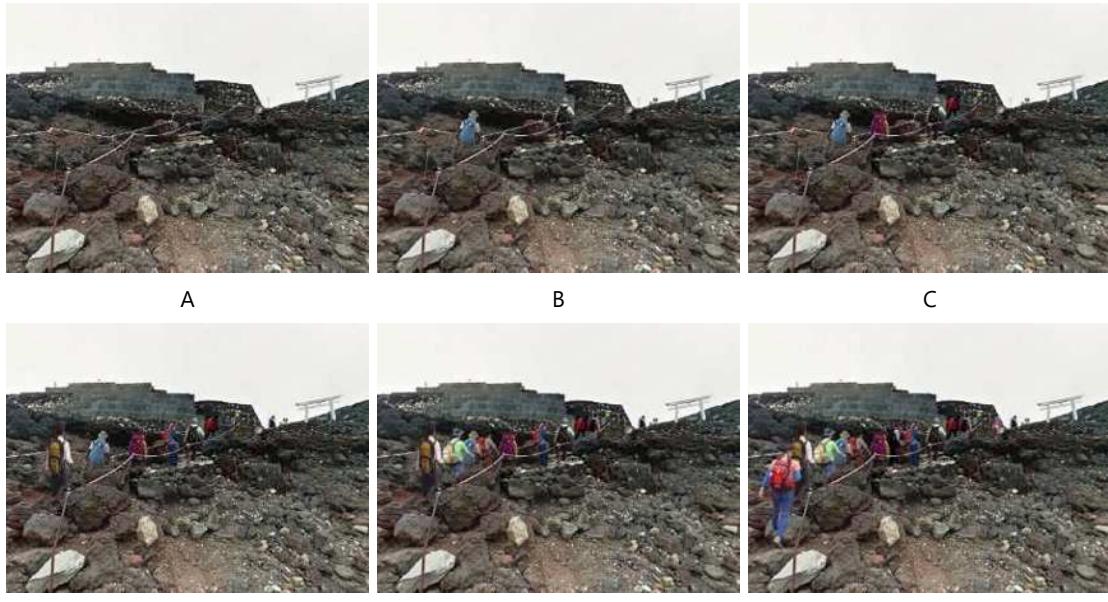


図 アンケート票に用いた写真（富士宮口）



A

B

C

D

E

F